

[資料目次]

【資料 1】	「在留外国人に対する基礎調査」	2
【資料 2】	「令和 6 年度地域における多文化共生推進状況等調査」	4
【資料 3 関係】	「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」	6
【資料 3-1】	18 歳人口予測(全体:近畿:2024～2036 年)	7
【資料 3-2】	18 歳人口予測(女子:近畿:2024～2036 年)	8
【資料 3-3】	進学者数・進学率(現役)の推移(女子:近畿:2015～2024 年)	9
【資料 3-4】	進学者数・進学率(現役)の推移(女子:府県別:2015～2024 年)	10
【資料 3-5】	地元残留率の推移(女子:近畿:2015～2024 年)	11
【資料 4 関係】	「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」	12
【資料 4-1】	18 歳人口予測(全体:エリア別:2024～2036 年)	13
【資料 4-2】	18 歳人口予測(女子:エリア別:2024～2036 年)	14
【資料 4-3】	地元残留率の推移(全体:大学入学者数:エリア別:2015～2024 年)	15
【資料 4-4】	地元残留率の推移(女子:大学入学者数:エリア別:2015～2024 年)	16
【資料 4-5】	地元残留率(全体:大学・短期大学入学者数:都道府県別:2024 年)	17
【資料 4-6】	地元残留率(女子:大学・短期大学入学者数:都道府県別:2024 年)	18
【資料 5】	「新設組織が置かれる都道府県への入学状況」	19
【資料 6】	「既設学科等の収容定員の充足状況」	20
【資料 7 関係】	「既設学科等の入学定員の充足状況(直近 5 年間)」	21
【資料 7-1】	同上 学芸学部 リベラルアーツ学科	21
【資料 7-2】	同上 学芸学部 国文学科	23
【資料 7-3】	同上 学芸学部 国際英語学科	25
【資料 7-4】	同上 学芸学部 心理学科	27
【資料 7-5】	同上 学芸学部 ライフプランニング学科	29
【資料 7-6】	同上 学芸学部 化粧ファッション学科	31
【資料 7-7】	同上 児童教育学部 児童教育学科	33
【資料 7-8】	同上 健康栄養学部 健康栄養学科 管理栄養士専攻	35
【資料 7-9】	同上 健康栄養学部 健康栄養学科 食物栄養専攻	37
【資料 8】	「既設学科等の学生募集のための PR 活動の過去の実績(オープンキャンパス)」	39
【資料 9】	「新学科設置に関するニーズ調査結果(高校生対象)」	40
【資料 10】	「新学科設置に関するリーフレット」	61
【資料 11】	「2023～2025 年度における入試志望度別受験者・入学者数」	63
【資料 12】	「新学科設置に関するニーズ調査結果(企業対象)」	64

【資料 1】

調査日：2023年10月2日から10月20日

回答者：18歳以上の中長期在留者及び特別永住者（計 20,000 人）

※2023年8月15日時点において、直近の上陸許可年月日から1年以上経過した在留者に限定。

※在留外国人統計(2022年12月末)を踏まえて決定した国籍・地域別及び在留資格別の標本数に基づき、回答対象者を無作為抽出。

有効回答数：配布数 20,000 件（未着分 410 件）、うち有効回答数 6,154 件（回答率 31.3%）

調査方法：■Web 調査（対象者に二次元バーコード付の協力依頼状を郵送し、当該コードを読み込んで、インターネット上でアンケートに回答してもらう形式）。

■回答画面は、8 言語（ルビ付きの日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語、フィリピン語、ネパール語）で対応。

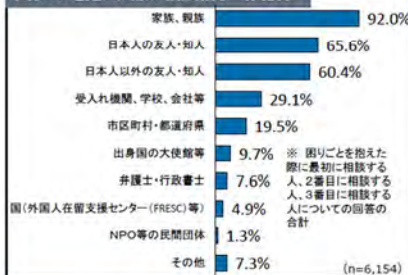
調査項目：■在留外国人が生活上の困りごとについて相談を行った際に生じた困りごと等、以下の項目に係る問題等を調査（困りごとを抱えた際の相談相手、相談窓口等に関して望むこと、相談対応を行う人材に関して望むこと、家族・親族・友人・知人／所属機関に相談した場合の困りごとの解決状況、所属機関等に対し相談対応を行う人材を望むか等）。

令和 5 年度 在留外国人に対する基礎調査－主な結果・外国人②（相談相手等）－

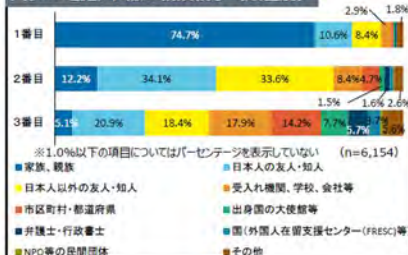


- 困りごとを抱えた際の相談相手は「家族・親族」（92.0%）、「日本人の友人・知人」（65.6%）、「日本人以外の友人・知人」（60.4%）の順で多い。
- 相談窓口等に関して望むことは「自分の母語で対応してもらえる」（39.8%）、「自宅に近い」（39.1%）、「面談の予約が取りやすい」（36.3%）といった利便性に関する項目の回答が多くなっている。
- 相談対応を行う人材に関して望むことは過半数が「税金や年金など、各種社会制度に関する知識」（61.0%）、続いて「在留資格制度の知識」（49.3%）、「医療・福祉に関する知識」（40.6%）と制度に関する知識を有していることを望む人が多い。

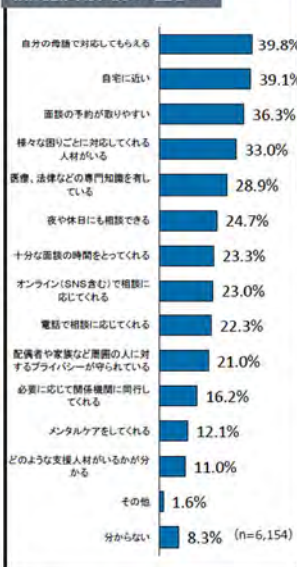
困りごとを抱えた際の相談相手（合計）



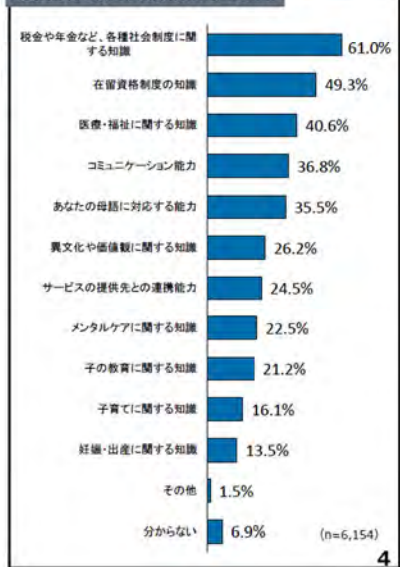
困りごとを抱えた際の相談相手（順位別）



相談窓口等に関して望むこと



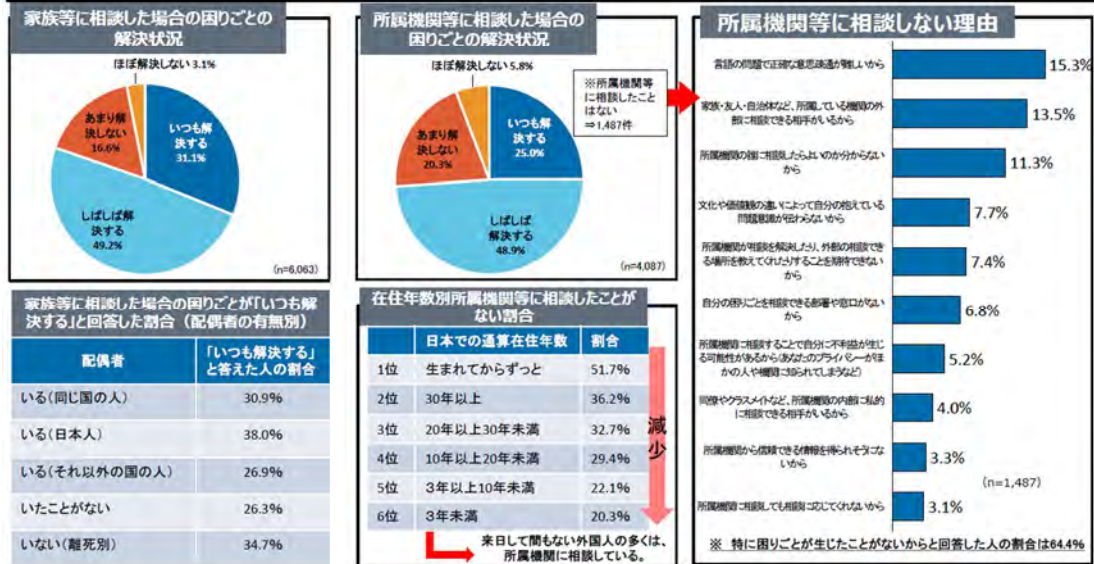
相談対応を行う人材に関して望むこと



令和5年度 在留外国人に対する基礎調査－主な結果・外国人③(困りごとの解決状況等)－



- 家族等（家族・親族・友人・知人）に相談した場合の困りごとの解決状況は、解決する（「いつも解決する」＋「しばしば解決する」）が80.2%。
- 所属機関等に相談した場合の困りごとの解決状況は、解決する（「いつも解決する」＋「しばしば解決する」）が73.9%。
- 所属機関等に相談しない理由は「言語の問題で正確な意思疎通が難しい」が15.3%と最多であり、「家族・友人・自治体など、所属している機関の外部に相談できる相手がいる」（13.5%）、「所属機関の誰に相談したらよいのかわからない」（11.3%）と続く。
- 所属機関等に相談したことがない割合は日本での通算在住年数が増えるにつれて増えている。通算在住年数が10年未満の外国人の約8割が所属機関に相談をした経験がある。



「在留外国人に対する基礎調査」, 2024 年 3 月, 出入国在留管理庁, p.4-5
<https://www.moj.go.jp/isa/content/001416017.pdf>

【資料2】

調査日：2024年8月30日～10月16日

回答者：全47都道府県および全1741市区町村(回収率100.0%)

質問内容：市区町村に対しては、多文化共生の推進に向けた具体的な施策の取組状況（外国人住民向けの窓口相談体制、日本語学習の推進状況、災害時の外国人支援体制などの14分野(1分野で2問の間を含め16問)）。
都道府県に対しては、市区町村に対する支援の状況。

※本資料には、代表的な2ページのみ記載

令和6年度地域における多文化共生推進状況等調査について（④具体的施策の取組状況）

行政・生活 情報の提供 （結果概要）

- 取組状況は、「1.HPの多言語化」が71.6%と最も多く、「2.案内・チラシ等の多言語化」や「4.公共施設等における多言語表記」は約30%弱、「3.SNS等での適時発信」は16.3%、「5.庁内ガイドライン等の策定」は4.4%となっている。
- 実施項目数は、1項目のみ実施団体（41.9%）、2項目実施団体（19.1%）、3項目実施団体（10.9%）、4項目実施団体（7.3%）、5項目実施団体（2.0%）の順に多く、実施項目なし団体は18.8%となっている。

調査項目

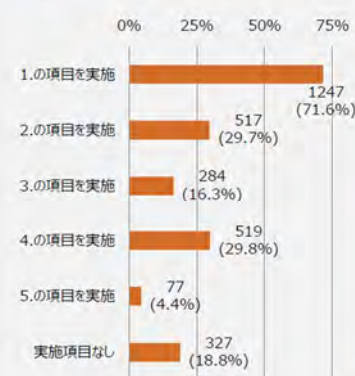
Q1 外国人住民向けの行政・生活情報の提供についてご回答ください

- ホームページを多言語（やさしい日本語を含む。以下同じ。）で表示（機械翻訳や自動翻訳を含む。）している。
- 行政手続等に係る案内、チラシや広報物を多言語で作成（単に自動・機械翻訳したもの含まない。）し、印刷配布やHP掲載を行っている。
- SNS、チャットボット、アプリなどにおいて、多言語による行政・生活情報の適時発信を行っている。
- 役所・役場、スポーツ施設、公園、図書館、公営交通などの公共施設等において、案内、看板の設置などの多言語表記に取り組んでいる。
- 多言語による行政・生活情報の提供や発信に係る庁内ガイドライン等を策定している。
- 取り組みはない

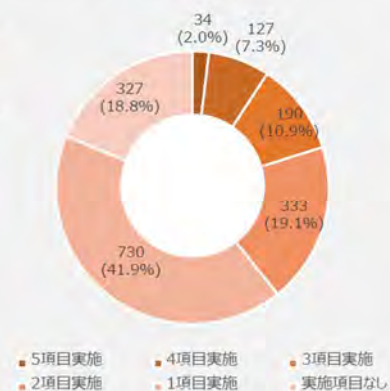
※ 複数回答可

全国の状況

① どの項目を実施しているか（団体数、%）



② 全部で何項目を実施しているか（団体数、%）



令和6年度地域における多文化共生推進状況等調査について（④具体的施策の取組状況）

災害時の 支援体制の 整備の状況① （結果概要）

- 取組状況は、「1.地域防災計画への明記」が61.2%と最も多く、「3.災害時多言語支援ツールの活用準備」は29.9%、「2.防災担当部局等による外国人情報の把握」は20.5%、「5.災害多言語支援センターの立上げ等の準備」は9.4%、「4.多言語支援ツール活用に係る研修等の実施」は3.7%となっている。
- 実施項目数は、1項目のみ実施団体（46.1%）、2項目実施（16.9%）、3項目実施（8.7%）、4項目実施（3.3%）、5項目実施（1.1%）の順に多く、実施項目なし団体は23.9%となっている。

調査項目

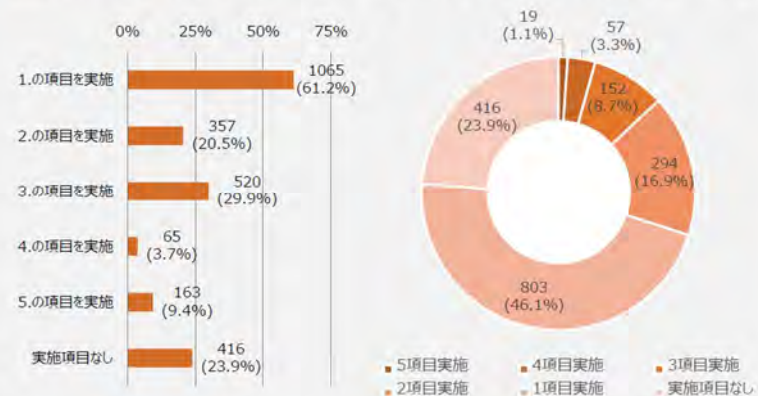
Q8 災害時の支援体制の整備の状況についてご回答ください①

- 外国人に関する防災対策について、市区町村地域防災計画に明記している。
- 多文化共生部局又は防災部局において、災害時対応に係る域内の外国人住民の基本的な情報（外国人住民が多い地区、国籍別の人数、必要な対応言語など）について、平常時から把握できている。
- 災害時における外国人支援に資する多言語支援ツール（多言語翻訳アプリや、自治体国際化協会が提供する災害時多言語表示シートなど）を活用できるよう準備を整えている。
- 災害時の多言語支援ツールを効果的に活用するために、庁内において研修、講義等を実施している。
- 災害多言語支援センターの立上げ、都道府県や国際交流協会等が設置した同センターとの連携など、被災外国人への円滑な支援体制に向けて準備を整えている。
- 取り組みはない。

※ 複数回答可

全国 の 状況

① どの項目を実施しているか（団体数、%） ② 全部で何項目を実施しているか（団体数、%）



14

「令和6年度地域における多文化共生推進状況等調査について」、2025年3月、総務省、p.7-22
(https://www.soumu.go.jp/main_content/000997666.pdf)

18歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向

近畿版

- 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県 -



【将来予測 2024～2036年】

▶ 18歳人口予測 P2～P4

- ・ 2024年175,609人→2036年153,019人（22,590人減少）
- ・ 減少率が高いのは、奈良県（2024年比較19.4%減少）
- ・ 減少数が多いのは、大阪府（2024年72,886人→2036年64,804人、8,082人減少）

【経過推移 2015～2024年】

▶ 進学者数・進学率（現役）の推移 P5～P10

進学者数

- ・ 大学は、2015年94,972人→2024年9,7844人（2,872人増加）と、3.0%増加
- ・ 短期大学は、2015年10,384人→2024年4,844人（5,540人減少）と、53.4%減少
- ・ 専門学校は、2015年25,981人→2024年20,162人（5,819人減少）と、22.4%減少

進学率（現役）

- ・ 大学は、2015年53.8%→2024年64.7%（10.9ポイント上昇）
- ・ 短期大学は、2015年5.9%→2024年3.2%（2.7ポイント低下）
- ・ 専門学校は、2015年14.7%→2024年13.3%（1.4ポイント低下）

▶ 地元残留率の推移 P11～P13

- ・ 大学は、2015年45.0%→2024年48.0%（3.0ポイント上昇）
- ・ 短期大学は、2015年67.1%→2024年71.3%（4.2ポイント上昇）

▶ 近畿エリア概要（全体：府県別） P14～P16

■ 分析・データについて

- ① 18歳人口予測は、文部科学省「学校基本調査」より、以下の通り定義して算出した。
・ 18歳人口＝3年前の中学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者数と義務教育学校卒業生数
・ 中学校卒業生数＝高校生＋フリーター＋就業者 全て含む
- ② 表内の「年」に属する18歳とは、その年の3月に卒業を迎える高校3年生を指す。
- ③ 表内の「指数」とは、グラフ開始年の値を100とおいた際の値を示す。
- ④ 卒業生数とは、高等学校を卒業した人数（全日制・定時制＋中等教育学校後期課程）。
- ⑤ 進学者数とは、高等学校卒業生のうち、大学・短期大学・専門学校（※）に進学した人数。
- ⑥ 進学率（現役）とは、進学者数（大学・短期大学・専門学校（※））÷高等学校卒業生数（全日制・定時制＋中等教育学校後期課程）で算出した。
- ⑦ 残留率とは、自県内（地元）の大学・短期大学入学者数のうち自県内（地元）の高校出身の大学・短期大学入学者数の割合（浪人含）。
- ⑧ 図表で利用している百分率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の和が100.0にならない場合がある。

※専門学校＝専修学校専門課程

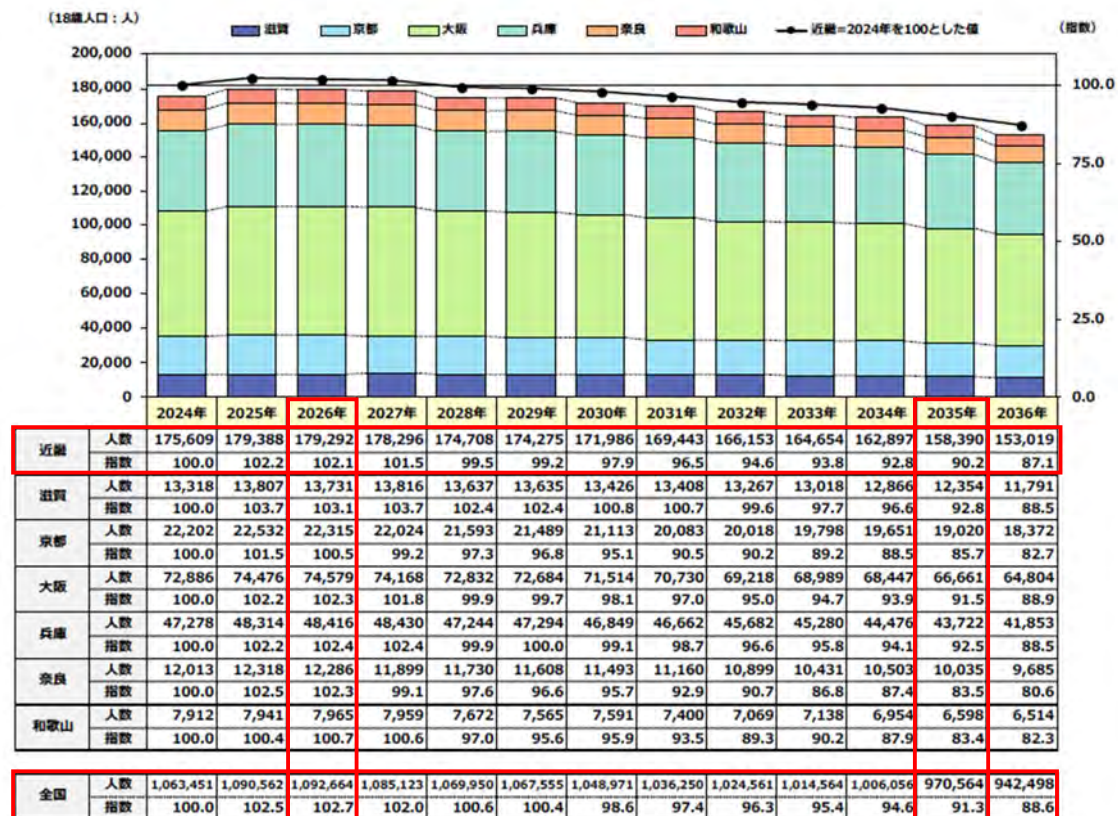
【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート リクルート進学総研
<https://souken.shingakunet.com/>

【資料 3-1】

18歳人口予測（全体：近畿：2024～2036年）

■ 2024年175,609人→2036年153,019人（22,590人減少）

- ・近畿エリアは22,590人・12.9%減少し、全国の減少率11.4%を1.5ポイント上回る。
- ・2025年に3,779人増加し、翌2026年は横ばいとなるが、2027年以降は減少が続く。
- ・減少率が高いのは、奈良県（2024年比較19.4%減少）。
- ・減少数が多いのは、大阪府（2024年72,886人→2036年64,804人、8,082人減少）。



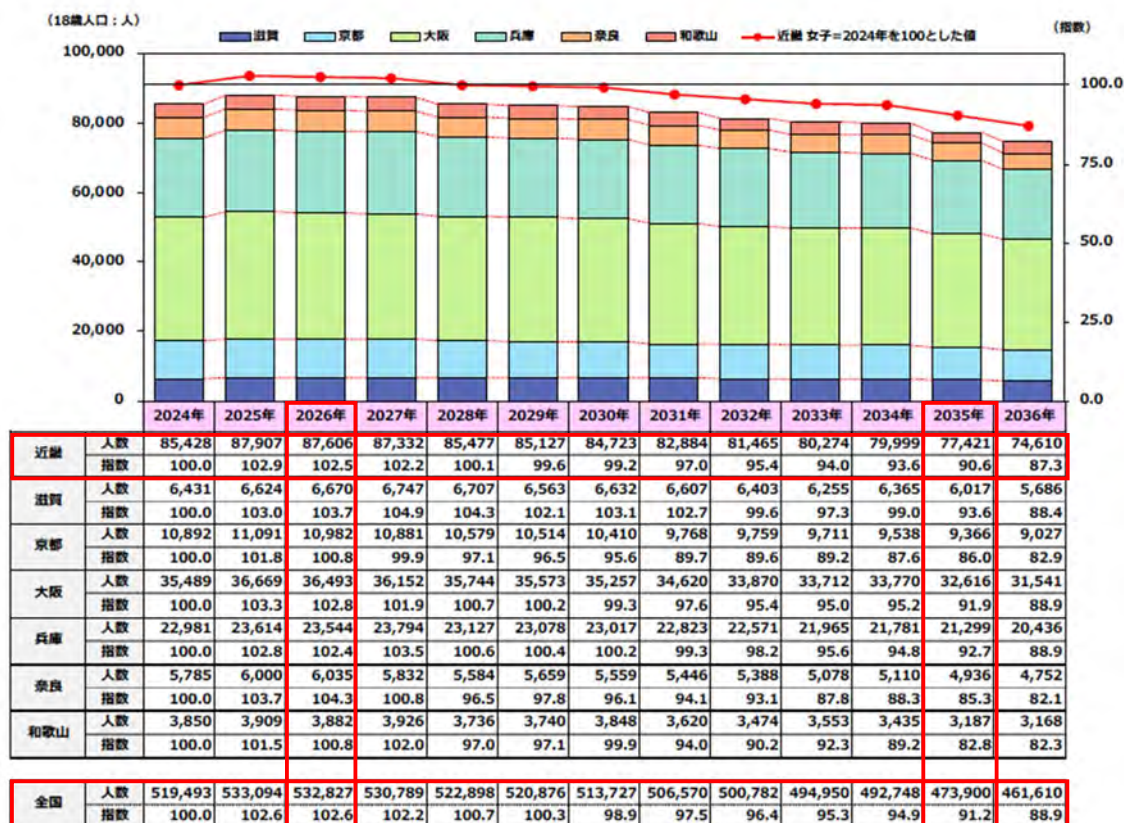
「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.2

【資料 3-2】

18歳人口予測（女子：近畿：2024～2036年）

■ 2024年85,428人→2036年74,610人（10,818人減少）

- ・ 女子は10,818人・12.7%減少し、全国の減少率11.1%を1.6ポイント上回る。
- ・ 2025年に2,479人増加した後、2026年以降は減少が続く。
- ・ 減少率が高いのは、奈良県（2024年比較17.9%減少）。
- ・ 減少数が多いのは、大阪府（2024年35,489人→2036年31,541人、3,948人減少）。



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.4

【資料 3-3】

進学者数・進学率（現役）の推移（女子：近畿：2015～2024年）

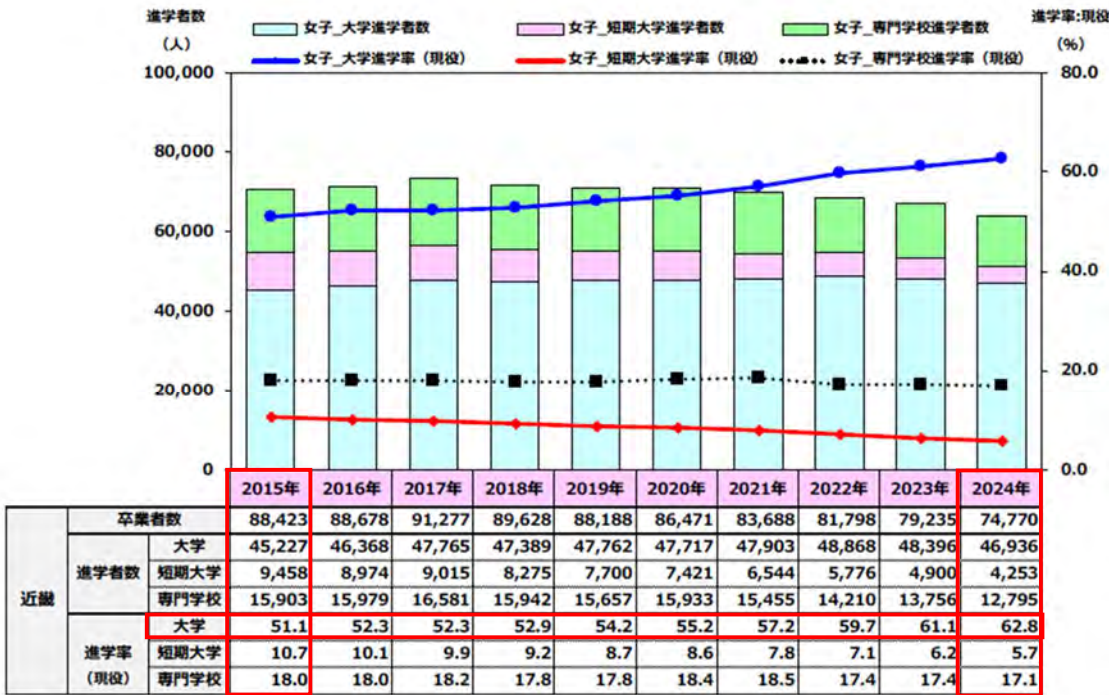
■ 女子では、大学進学率が11.7ポイント上昇し、進学者数も1,709人増加、一方、短期大学進学率は5.0ポイント、専門学校進学率は0.9ポイント低下し、短期大学進学者数は5,205人、専門学校進学者数は3,108人減少

進学者数

- ・ 大学は、2015年45,227人→2024年46,936人（1,709人増加）と、3.8%増加。
- ・ 短期大学は、2015年9,458人→2024年4,253人（5,205人減少）と、55.0%減少。
- ・ 専門学校は、2015年15,903人→2024年12,795人（3,108人減少）と、19.5%減少。

進学率（現役）

- ・ 大学は、2015年51.1%→2024年62.8%（11.7ポイント上昇）。
- ・ 短期大学は、2015年10.7%→2024年5.7%（5.0ポイント低下）。
- ・ 専門学校は、2015年18.0%→2024年17.1%（0.9ポイント低下）。



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.9

【資料 3-4】

進学者数・進学率（現役）の推移（女子：府県別：2015～2024年）

			2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
滋賀	卒業生数（人）		6,072	6,135	6,276	6,270	6,135	6,187	6,121	5,853	5,748	5,410
	進学者数（人）	大学	2,688	2,794	2,913	2,843	2,886	3,013	3,024	3,056	3,114	2,872
		短期大学	756	706	726	708	626	603	555	503	436	416
		専門学校	1,235	1,225	1,244	1,278	1,269	1,219	1,326	1,141	1,140	1,106
	進学率（％）	大学	44.3	45.5	46.4	45.3	47.0	48.7	49.4	52.2	54.2	53.1
		短期大学	12.5	11.5	11.6	11.3	10.2	9.7	9.1	8.6	7.6	7.7
		専門学校	20.3	20.0	19.8	20.4	20.7	19.7	21.7	19.5	19.8	20.4
京都	卒業生数（人）		11,579	11,385	11,907	11,658	11,823	11,425	11,045	10,986	10,764	10,331
	進学者数（人）	大学	6,698	6,675	7,017	6,963	7,208	7,079	7,151	7,282	7,374	7,177
		短期大学	1,110	1,077	1,087	998	861	879	728	670	526	526
		専門学校	1,908	1,867	1,973	1,862	1,836	1,819	1,731	1,703	1,683	1,546
	進学率（％）	大学	57.8	58.6	58.9	59.7	61.0	62.0	64.7	66.3	68.5	69.5
		短期大学	9.6	9.5	9.1	8.6	7.3	7.7	6.6	6.1	4.9	5.1
		専門学校	16.5	16.4	16.6	16.0	15.5	15.9	15.7	15.5	15.6	15.0
大阪	卒業生数（人）		36,883	37,291	38,548	37,738	37,118	36,110	35,111	34,270	33,194	31,198
	進学者数（人）	大学	18,267	19,173	19,674	19,363	19,610	19,522	19,704	20,279	20,043	19,585
		短期大学	4,274	4,025	4,045	3,786	3,565	3,386	2,998	2,657	2,208	1,955
		専門学校	6,862	6,794	7,199	6,989	6,940	7,072	6,796	6,316	5,910	5,405
	進学率（％）	大学	49.5	51.4	51.0	51.3	52.8	54.1	56.1	59.2	60.4	62.8
		短期大学	11.6	10.8	10.5	10.0	9.6	9.4	8.5	7.8	6.7	6.3
		専門学校	18.6	18.2	18.7	18.5	18.7	19.6	19.4	18.4	17.8	17.3
兵庫	卒業生数（人）		23,301	23,430	23,986	23,546	23,202	22,720	21,957	21,468	20,873	19,524
	進学者数（人）	大学	12,684	12,781	13,247	13,345	13,230	13,071	13,162	13,313	13,110	12,651
		短期大学	2,115	2,061	2,007	1,808	1,762	1,737	1,502	1,237	1,127	896
		専門学校	3,987	4,078	4,162	3,803	3,856	3,970	3,884	3,456	3,488	3,215
	進学率（％）	大学	54.4	54.5	55.2	56.7	57.0	57.5	59.9	62.0	62.8	64.8
		短期大学	9.1	8.8	8.4	7.7	7.6	7.6	6.8	5.8	5.4	4.6
		専門学校	17.1	17.4	17.4	16.2	16.6	17.5	17.7	16.1	16.7	16.5
奈良	卒業生数（人）		6,053	5,985	6,067	6,038	5,676	5,839	5,532	5,365	5,124	4,893
	進学者数（人）	大学	3,171	3,097	3,104	3,133	3,029	3,115	2,987	3,012	3,005	2,892
		短期大学	675	607	645	536	501	482	458	403	319	261
		専門学校	906	1,066	1,084	1,049	881	963	882	835	824	796
	進学率（％）	大学	52.4	51.7	51.2	51.9	53.4	53.3	54.0	56.1	58.6	59.1
		短期大学	11.2	10.1	10.6	8.9	8.8	8.3	8.3	7.5	6.2	5.3
		専門学校	15.0	17.8	17.9	17.4	15.5	16.5	15.9	15.6	16.1	16.3
和歌山	卒業生数（人）		4,535	4,452	4,493	4,378	4,234	4,190	3,922	3,856	3,532	3,414
	進学者数（人）	大学	1,719	1,848	1,810	1,742	1,799	1,917	1,875	1,926	1,750	1,759
		短期大学	528	498	505	439	385	334	303	306	284	199
		専門学校	1,005	949	919	961	875	890	836	759	711	727
	進学率（％）	大学	37.9	41.5	40.3	39.8	42.5	45.8	47.8	49.9	49.5	51.5
		短期大学	11.6	11.2	11.2	10.0	9.1	8.0	7.7	7.9	8.0	5.8
		専門学校	22.2	21.3	20.5	22.0	20.7	21.2	21.3	19.7	20.1	21.3

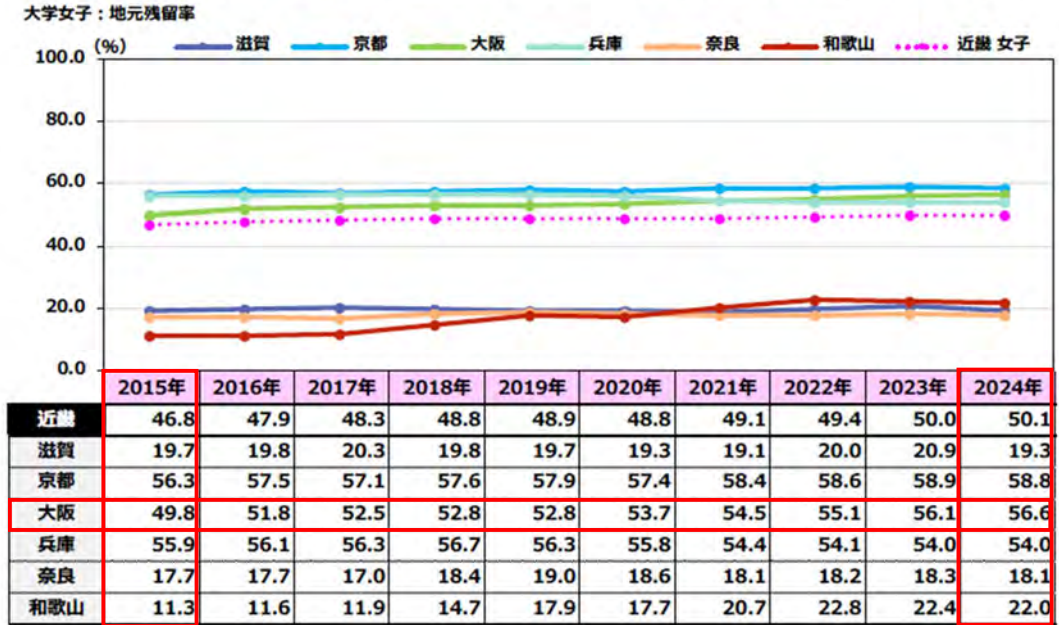
「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.10

【資料 3-5】

地元残留率の推移（女子：近畿：2015～2024年）

■ 大学は、2015年46.8%→2024年50.1%（3.3ポイント上昇）
短期大学は、2015年68.5%→2024年72.2%（3.7ポイント上昇）

- ・ 大学で上昇率が高いのは、和歌山県（2015年11.3%→2024年22.0%、10.7ポイント上昇）。
- ・ 短期大学で上昇率が高いのは、滋賀県（2015年41.1%→2024年55.2%、14.1ポイント上昇）。



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 近畿版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.13

【全国版】

18歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向

【将来予測 2024～2036年】

■18歳人口予測 P3～P8

- ・2024年106.3万人→2036年94.2万人（12.1万人減少）
- ・東北の減少率が高く、6県中4県で減少率20%以上
- ・2024年比減少率が高いのは東北（80.4%）、減少数が多いのは近畿（22,590人減少）

【経過推移 2015年～2024年】

■進学率（現役・過年度含）の推移 P9～P22

大学進学率（現役）

- ・2015年48.9%→2024年58.4%（9.5ポイント上昇）
- ・1位 北海道（134.8）、2位 四国（123.3）、3位 東北（122.3）※注
- ・進学率が高いのは、南関東、近畿、東海の三大都市圏

短期大学進学率（現役）

- ・2015年5.2%→2024年3.1%（2.1ポイント低下）
- ・低下が大きいのは、1位 南関東（50.0）、2位 近畿（54.2）、3位 東海（55.6）※注
- ・進学率が高いのは、北陸、甲信越、東北、九州沖縄

専門学校進学率（現役）

- ・2015年16.7%→2024年15.4%（1.3ポイント低下）
- ・低下が大きいのは、1位 四国（87.3）、2位 南関東（88.2）、3位 近畿（90.5）※注
- ・進学率が高いのは、北海道、甲信越、九州沖縄

都道府県別進学率（現役・2024年）

- ・大学進学率1位は東京、短期大学進学率1位は大分、専門学校進学率1位は沖縄

大学・短期大学・専門学校進学率（現役・過年度含 比較・2015～2024年）

- ・2024年現役と過年度含の進学率の差は、大学は0.7ポイント（過年度含が高い）
- ・短期大学は差なし。専門学校は8.6ポイント（過年度含が高い）

※注）（）内の数値は、2015年を100としたときの2024年の指数

■地元残留率の推移 P23～P31

- ・大学入学者の地元残留率は、2015年43.6%→2024年44.8%（1.2ポイント上昇）
- ・短期大学入学者の地元残留率は、2015年69.0%→2024年71.9%（2.9ポイント上昇）
- ・大学入学者の地元残留率1位は愛知（71.4%）
- ・短期大学入学者の地元残留率1位は福岡（94.3%）

■18歳人口減少率×地元残留率 P32・33

- ・大学入学者：都道府県別：2024→2036年
- ・短期大学入学者：都道府県別：2024→2036年

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社リクルート リクルート進学総研
<https://souken.shingakunet.com/>

【資料 4-1】

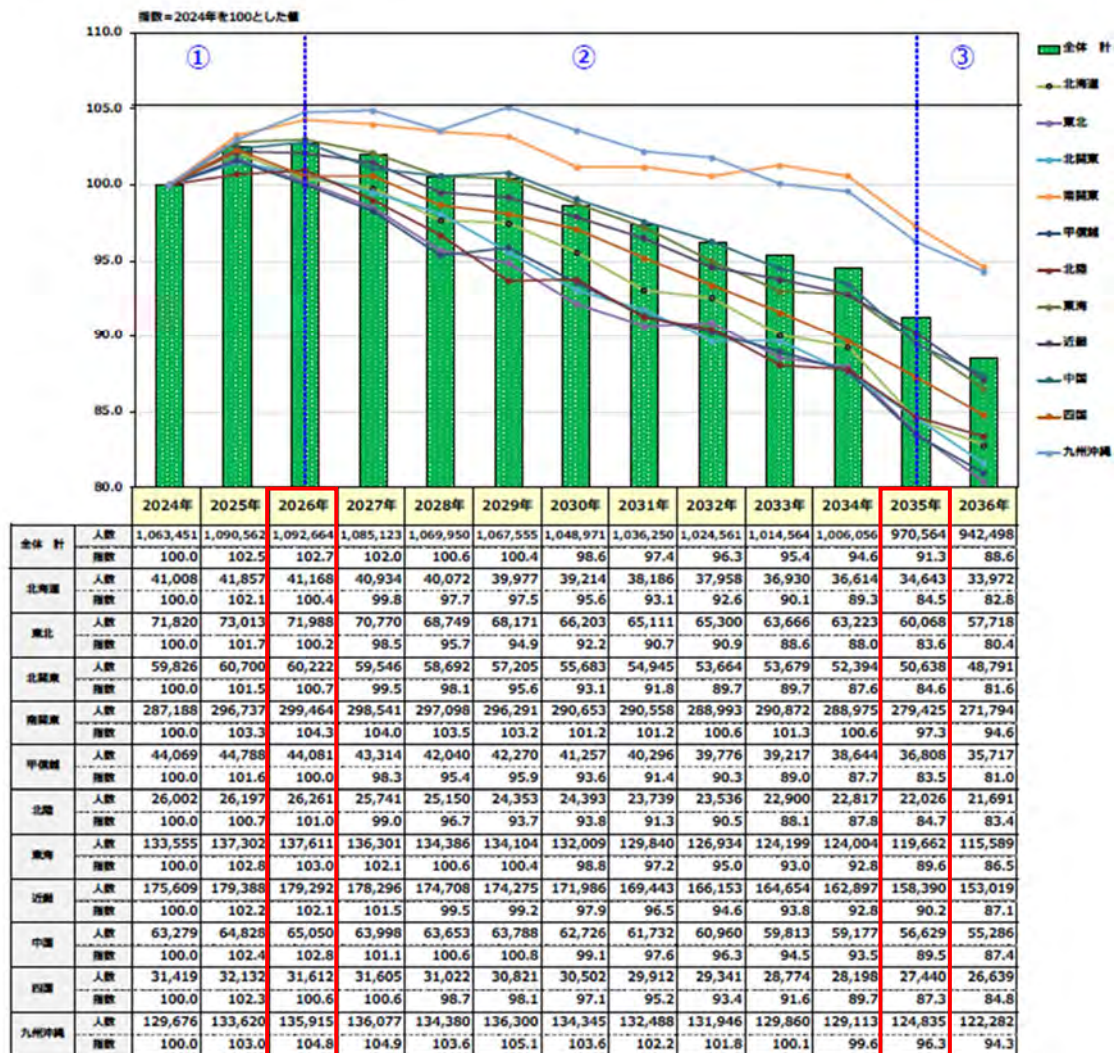
18歳人口予測（全体：エリア別：2024～2036年）

■減少率が高いのは東北（2024年比80.4%）、減少数が大きいのは近畿（22,590人減）

- ・減少率が高いのは、1位 東北（2024年比80.4%）、2位 甲信越（81.0%）、3位 北関東（81.6%）。
- ・減少数が大きいのは、1位 近畿（22,590人減）、2位 東海（17,966人減）、3位 南関東（15,394人減）。
- ・減少率が低いのは、1位 南関東（94.6%）、2位 九州沖縄（94.3%）、3位 中国（87.4%）。
- ・エリア別の18歳人口は、以下の3段階を経て減少する。

- ① 2024～2026年：全国で約3万人増加、人口が回復し、横ばいが続く時期
- ② 2027～2034年：回復後さらに減少する時期
- ③ 2035～2036年：さらに大きく減少する時期

注）減少率＝2036年人数÷2024年人数で算出。



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.6

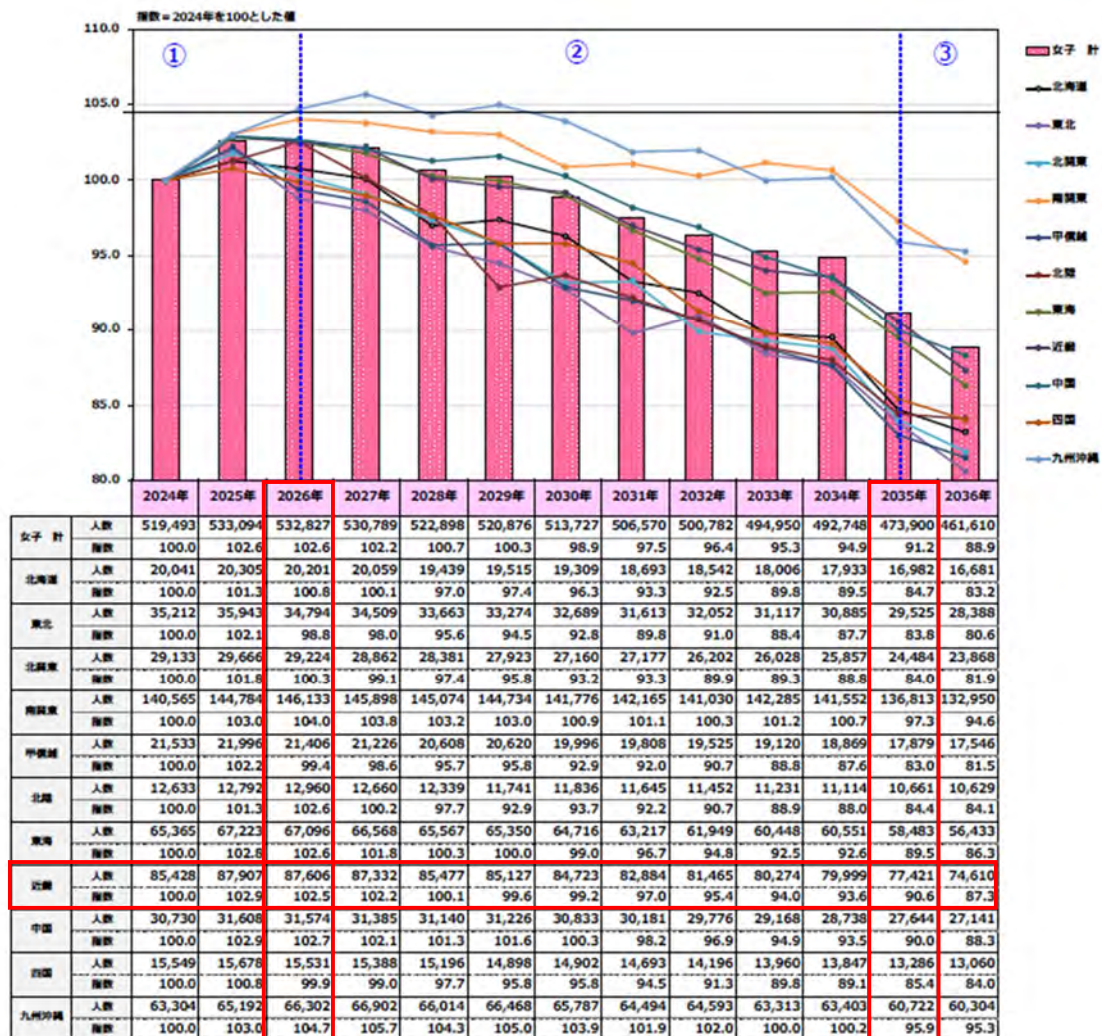
【資料 4-2】

18歳人口予測（女子：エリア別：2024～2036年）

■減少率が高いのは東北（2024年比80.6%）、減少数が多いのは近畿（10,818人減）

- ・減少率が高いのは、1位 東北（2024年比80.6%）、2位 甲信越（81.5%）、3位 北関東（81.9%）。
- ・減少数が多いのは、1位 近畿（10,818人減）、2位 東海（8,932人減）、3位 南関東（7,615人減）。
- ・減少率が低いのは、1位 九州沖縄（95.3%）、2位 南関東（94.6%）、3位 中国（88.3%）。
- ・②③期において2027年～2036年の女子人口は、北海道（3,378人減）、東北（6,121人減）、北関東（4,994人減）、南関東（12,948人減）、甲信越（3,680人減）、北陸（2,031人減）、東海（10,135人減）、近畿（12,722人減）、中国（4,244人減）、四国（2,328人減）、九州沖縄（6,598人減）。

注）減少率＝2036年人数÷2024年人数で算出。



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.8

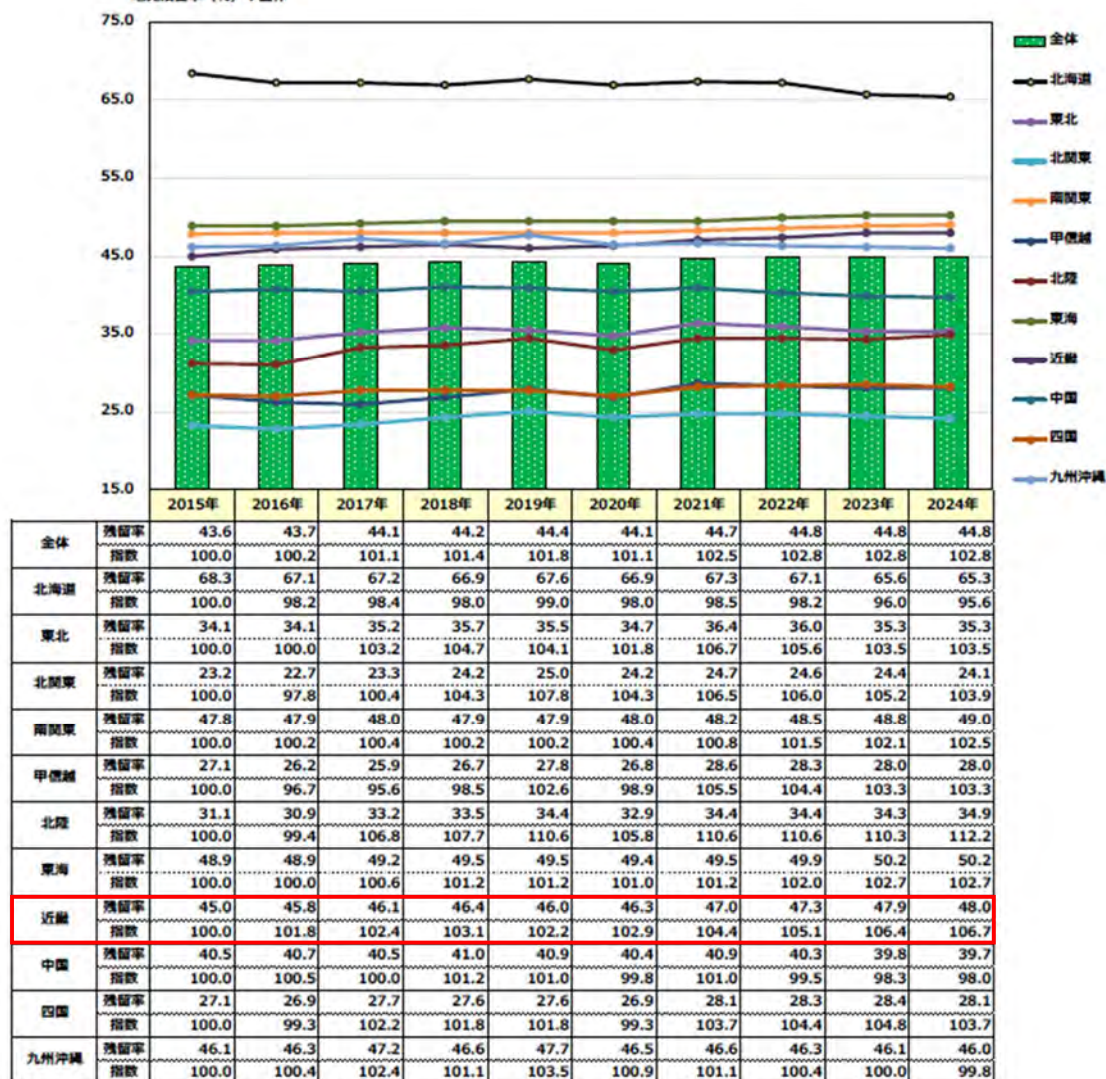
【資料 4-3】

地元残留率の推移（全体：大学入学者数：エリア別：2015～2024年）

■ 2015年43.6%→2024年44.8%（1.2ポイント上昇）

- ・ 全体で2015年43.6%→2024年44.8%と1.2ポイント上昇。
- ・ 2024年上昇が高いのは、1位 北陸（112.2）、2位 近畿（106.7）、3位 北関東（103.9）。※注
- ・ 2024年残留率が高いのは、1位 北海道（65.3%）、2位 東海（50.2%）、3位 南関東（49.0%）。
- ・ 2024年残留率が低いのは、1位 北関東（24.1%）、2位 甲信越（28.0%）、3位 四国（28.1%）。

※注（）内は指数＝2015年を100として算出
地元残留率（%）：全体



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.23

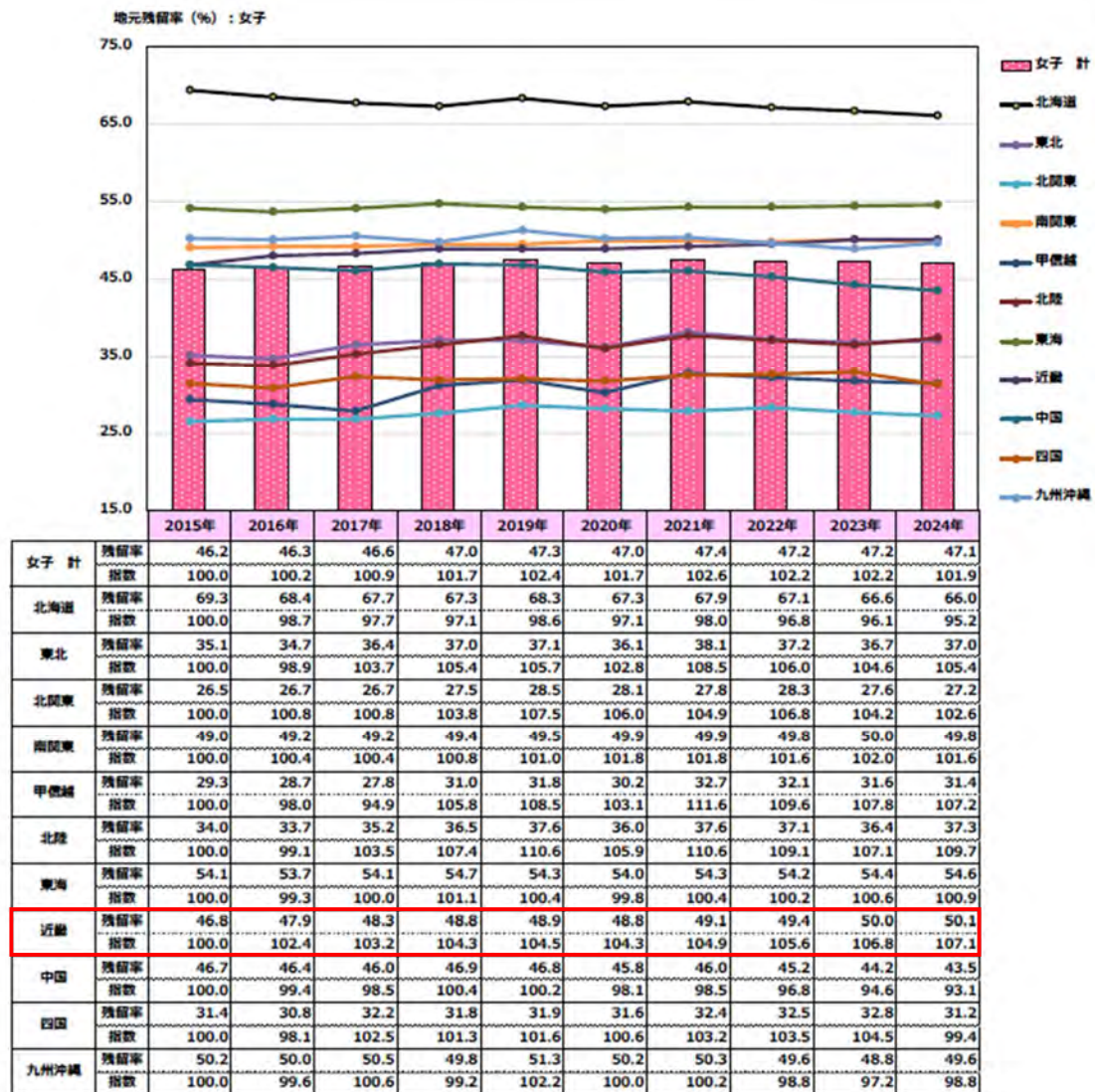
【資料 4-4】

地元残留率の推移（女子：大学入学者数：エリア別：2015～2024年）

■ 2015年46.2%→2024年47.1%（0.9ポイント上昇）

- ・ 女子は2015年46.2%→2024年47.1%と0.9ポイント上昇。
- ・ 2024年上昇が高いのは、1位 北陸（109.7）、2位 甲信越（107.2）、3位 近畿（107.1）。※注
- ・ 2024年残留率が高いのは、1位 北海道（66.0%）、2位 東海（54.6%）、3位 近畿（50.1%）。
- ・ 2024年残留率が低いのは、1位 北関東（27.2%）、2位 四国（31.2%）、3位 甲信越（31.4%）。

※注（）内は指数＝2015年を100として算出



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.138, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.25

【資料 4-5】

地元残留率（全体：大学・短期大学入学者数：都道府県別：2024年）

■ 大学入学者の地元残留率1位は愛知、短期大学入学者の地元残留率1位は福岡

大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 愛知（71.4%）、2位 東京（68.8%）、3位 福岡（65.9%）

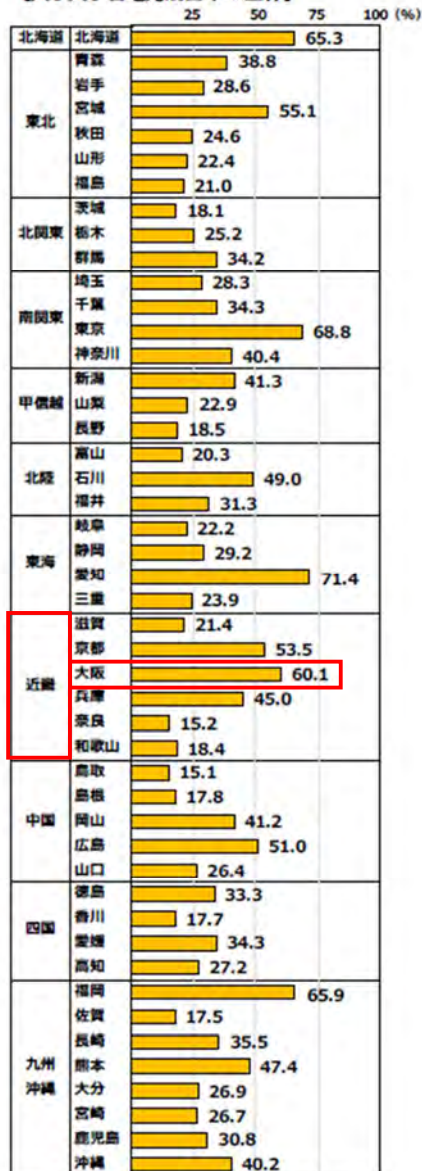
残留率が低いのは、1位 鳥取（15.1%）、2位 奈良（15.2%）、3位 佐賀（17.5%）

短期大学入学者地元残留率

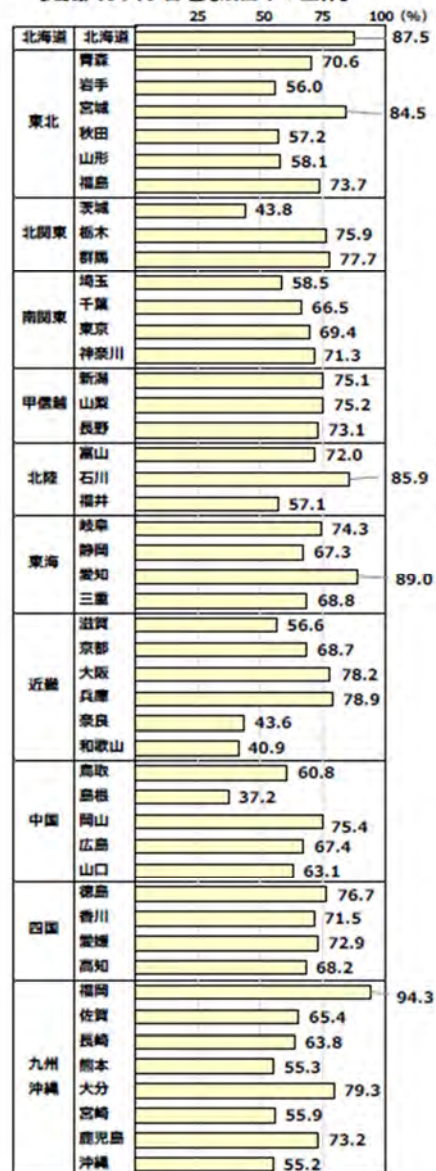
残留率が高いのは、1位 福岡（94.3%）、2位 愛知（89.0%）、3位 北海道（87.5%）

残留率が低いのは、1位 鳥根（37.2%）、2位 和歌山（40.9%）、3位 奈良（43.6%）

【大学入学者地元残留率：全体】



【短期大学入学者地元残留率：全体】



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.130, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.29

【資料 4-6】

地元残留率（女子：大学・短期大学入学者数：都道府県別：2024年）

■ 大学入学者の地元残留率1位は愛知、短期大学入学者の地元残留率1位は福岡

大学入学者地元残留率

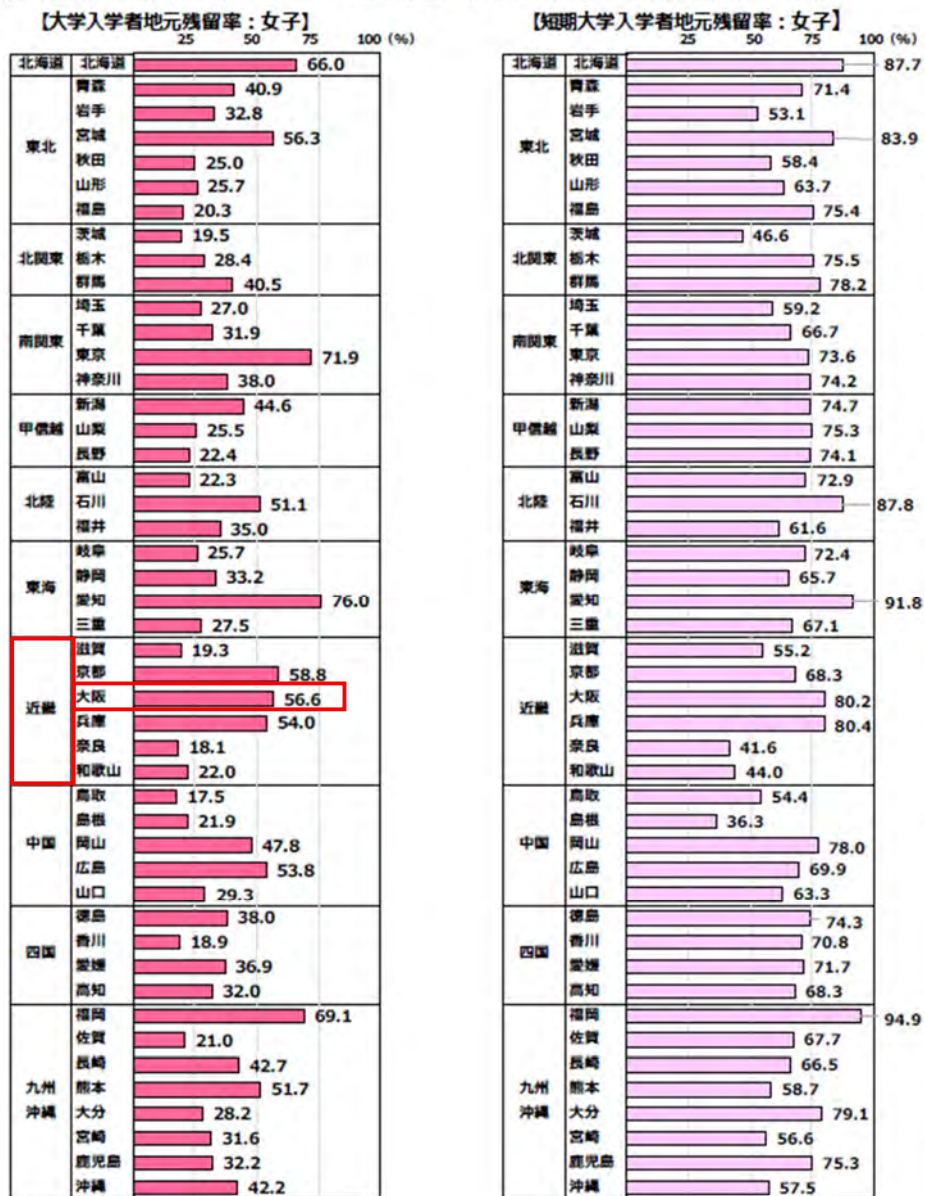
残留率が高いのは、1位 愛知（76.0%）、2位 東京（71.9%）、3位 福岡（69.1%）

残留率が低いのは、1位 鳥取（17.5%）、2位 奈良（18.1%）、3位 香川（18.9%）

短期大学入学者地元残留率

残留率が高いのは、1位 福岡（94.9%）、2位 愛知（91.8%）、3位 石川（87.8%）

残留率が低いのは、1位 島根（36.3%）、2位 奈良（41.6%）、3位 和歌山（44.0%）



「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率の動向 全国版」, Vol.130, 2025 年 2 月, リクルート進学総研, p.31

【資料 5】

新設組織が置かれる都道府県への入学状況

別紙 1

○出身高校の所在地県別の入学者数の構成比（上位 5 都道府県）※直近年度

	都道府県名	人 数	構成比
1	大阪府	27,663人	48.4%
2	兵庫県	7,362人	12.9%
3	京都府	3,230人	5.7%
4	奈良県	2,996人	5.2%
5	和歌山県	1,641人	2.9%
	全 体	57,165人	100.0%

※「学校基本調査」の「出身高校の所在地県別入学者数」から作成。

※2024(令和6) 年度版(令和6.12.18公表数値)

○新設組織が置かれる都道府県の入学定員充足状況

	新組織所在地 (都道府県)	充足率		
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	大阪府	102.69%	101.65%	101.07%

※日本私立学校振興・共済事業団の「私立大学・短期大学等入学志願動向」による。

出典：「令和6年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」，2024年9月，日本私立学校振興・共済事業団，p14

出典：「令和5年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」，2023年8月，日本私立学校振興・共済事業団，p14

○新設組織の学問分野（系統区分）の入学定員充足状況

	系統区分	充足率		
		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1	人文科学	98.93%	96.28%	95.96%

※「系統区分」は日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」の系統区分による。

出典：「令和6年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」，2024年9月，日本私立学校振興・共済事業団，p25

出典：「令和5年度 私立大学・短期大学等入学志願動向」，2023年8月，日本私立学校振興・共済事業団，p25

【資料 6】

既存学科等の収容定員の充足状況

○収容定員充足率（学校法人の寄附行為及び寄附行為の変更の認可に関する審査基準 第二の五（二）に規定）

大学等名	学部等名	学科名	収容定員	学生数 (2025年4月1日時点)	収容定員充足率	備考
大阪樟蔭女子大学	学芸学部	<学芸学部合計>	1,430	1,267	0.88	
		リベラルアーツ学科	40	1	0.02	2025年度新設
		国文学科	220	150	0.68	2025年度入学定員変更（60⇒40）
		国際英語学科	150	65	0.43	2025年度入学定員変更（40⇒30） 2026年度募集停止予定
		心理学科	300	304	1.01	2025年度入学定員変更（80⇒60）
		ライフプランニング学科	220	135	0.61	2025年度入学定員変更（60⇒40）
		化粧ファッション学科	540	612	1.13	2023年度入学定員変更（120⇒140）
	児童教育学部	<児童教育学部合計>	460	193	0.41	
		児童教育学科	460	193	0.41	2025年度入学定員変更（120⇒50）
	健康栄養学部	<健康栄養学部合計>	580	381	0.65	
		健康栄養学科	580	381	0.65	2025年度入学定員変更（160⇒100）

【資料 7-1】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-1

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 リベラルアーツ学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数						8人	
	延べ人数	志願者数					1人	
		受験者数					1人	
		合格者数					1人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					1人	
	実人数	志願者数					1人	
		受験者数					1人	
		合格者数					1人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					1人	
	入学者数						0人	
学校推薦型選抜	募集人数						18人	
	延べ人数	志願者数					1人	
		受験者数					1人	
		合格者数					1人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	実人数	志願者数					1人	
		受験者数					1人	
		合格者数					1人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	入学者数						1人	
一般選抜	募集人数						12人	
	延べ人数	志願者数					2人	
		受験者数					2人	
		合格者数					0人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	実人数	志願者数					1人	
		受験者数					1人	
		合格者数					0人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	入学者数						0人	

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 リベラルアーツ学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数						2人	
	延べ人数	志願者数					0人	
		受験者数					0人	
		合格者数					0人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	実人数	志願者数					0人	
		受験者数					0人	
		合格者数					0人	
		うち追加合格者数					0人	
		辞退者数					0人	
	入学者数						0人	
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		0人	0人	0人	0人	40人	
	延べ人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	4人	
		受験者数	0人	0人	0人	0人	4人	
		合格者数	0人	0人	0人	0人	2人	
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	
	実人数	志願者数	0人	0人	0人	0人	3人	
		受験者数	0人	0人	0人	0人	3人	
		合格者数	0人	0人	0人	0人	2人	
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	1人	
	入学者数		0人	0人	0人	0人	1人	

３．入学定員充足率

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員			—	—	—	—	40人	—
入学定員充足率			—	—	—	—	0.03	—
歩留率			—	—	—	—	0.50	—

【資料 7-2】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-2

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 国文学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		20人	18人	20人	14人	9人	16人
	延べ人数	志願者数	22人	21人	13人	16人	26人	19人
		受験者数	22人	19人	13人	16人	25人	19人
		合格者数	19人	19人	13人	16人	23人	18人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	1人	4人	1人
	実人数	志願者数	13人	17人	12人	16人	25人	16人
		受験者数	13人	17人	12人	16人	24人	16人
		合格者数	13人	17人	12人	16人	22人	16人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	1人	1人	4人	1人
	入学者数		9人	12人	11人	13人	16人	12人
学校推薦型選抜	募集人数		20人	17人	20人	27人	17人	20人
	延べ人数	志願者数	31人	43人	39人	13人	15人	28人
		受験者数	31人	41人	39人	13人	15人	27人
		合格者数	31人	40人	39人	13人	15人	27人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	4人	5人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	31人	33人	33人	13人	15人	25人
		受験者数	31人	32人	33人	13人	15人	24人
		合格者数	31人	32人	33人	13人	15人	24人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	4人	5人	0人	0人	1人
	入学者数		31人	23人	24人	13人	15人	21人
一般選抜	募集人数		18人	23人	18人	17人	12人	17人
	延べ人数	志願者数	48人	31人	30人	19人	24人	30人
		受験者数	38人	27人	30人	19人	23人	27人
		合格者数	37人	21人	26人	16人	21人	24人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	0人	1人	1人	1人
	実人数	志願者数	30人	23人	22人	15人	17人	21人
		受験者数	25人	22人	21人	15人	17人	20人
		合格者数	24人	18人	19人	13人	12人	17人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	0人	1人	1人	1人
	入学者数		4人	6人	6人	5人	5人	5人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 国文学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	2人	1人	3人	3人	2人	2人
		受験者数	2人	1人	3人	2人	2人	2人
		合格者数	2人	1人	3人	2人	2人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	1人	3人	3人	2人	2人
		受験者数	2人	1人	3人	2人	2人	2人
		合格者数	2人	1人	3人	2人	2人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		2人	1人	3人	1人	1人	1人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		60人	60人	60人	60人	40人	56人
	延べ人数	志願者数	103人	96人	85人	51人	67人	80人
		受験者数	93人	88人	85人	50人	65人	76人
		合格者数	89人	81人	81人	47人	61人	71人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	6人	6人	3人	5人	4人
	実人数	志願者数	76人	74人	70人	47人	59人	65人
		受験者数	71人	72人	69人	46人	58人	63人
		合格者数	70人	68人	67人	44人	51人	60人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	6人	6人	3人	5人	4人
	入学者数		46人	42人	44人	32人	37人	40人

３．入学定員充足率

	R3	R4	R5	R6	R7	平均
	2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員	60人	60人	60人	60人	40人	56人
入学定員充足率	0.77	0.70	0.73	0.53	0.93	0.71
歩留率	0.52	0.52	0.54	0.68	0.61	0.56

【資料 7-3】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-3

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 国際英語学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		14人	12人	13人	9人	7人	11人
	延べ人数	志願者数	9人	5人	2人	9人	3人	5人
		受験者数	9人	4人	2人	9人	3人	5人
		合格者数	8人	4人	2人	9人	3人	5人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	7人	5人	2人	9人	3人	5人
		受験者数	7人	4人	2人	9人	3人	5人
		合格者数	6人	4人	2人	9人	3人	4人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		3人	2人	1人	5人	3人	2人
学校推薦型選抜	募集人数		12人	12人	12人	17人	12人	13人
	延べ人数	志願者数	27人	14人	9人	12人	16人	15人
		受験者数	27人	14人	9人	12人	15人	15人
		合格者数	26人	14人	9人	12人	15人	15人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	27人	11人	8人	12人	16人	14人
		受験者数	27人	11人	8人	12人	15人	14人
		合格者数	26人	1人	8人	12人	15人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		21人	9人	7人	12人	15人	12人
一般選抜	募集人数		12人	14人	13人	12人	9人	12人
	延べ人数	志願者数	32人	17人	11人	10人	6人	15人
		受験者数	29人	12人	11人	9人	5人	13人
		合格者数	29人	8人	11人	6人	4人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	20人	10人	8人	8人	4人	10人
		受験者数	18人	9人	8人	7人	3人	9人
		合格者数	18人	6人	8人	5人	3人	8人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		3人	1人	0人	0人	0人	0人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 国際英語学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		受験者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		合格者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		受験者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		合格者数	4人	6人	0人	4人	4人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		4人	6人	0人	4人	2人	3人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		40人	40人	40人	40人	30人	38人
	延べ人数	志願者数	72人	42人	22人	35人	29人	40人
		受験者数	69人	36人	22人	34人	27人	37人
		合格者数	67人	32人	22人	31人	26人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	0人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	58人	32人	18人	33人	27人	33人
		受験者数	56人	30人	18人	32人	25人	32人
		合格者数	54人	17人	18人	30人	25人	28人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	2人	0人	1人	0人	1人
	入学者数		31人	18人	8人	21人	20人	19人

3. 入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		40人	40人	40人	40人	30人	38人
入学定員充足率		0.78	0.45	0.20	0.53	0.67	0.50
歩留率		0.46	0.56	0.36	0.68	0.77	0.54

【資料 7-4】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-4

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 心理学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		30人	26人	30人	20人	14人	24人
	延べ人数	志願者数	51人	24人	24人	35人	43人	35人
		受験者数	47人	23人	24人	35人	42人	34人
		合格者数	43人	23人	24人	34人	40人	32人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	27人	22人	23人	32人	36人	28人
		受験者数	27人	22人	23人	32人	35人	27人
		合格者数	26人	22人	23人	31人	34人	27人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	3人	1人	1人	0人	1人
	入学者数		19人	18人	22人	21人	30人	22人
学校推薦型選抜	募集人数		28人	25人	26人	34人	27人	28人
	延べ人数	志願者数	61人	69人	56人	37人	44人	53人
		受験者数	61人	67人	56人	36人	44人	52人
		合格者数	61人	66人	55人	36人	44人	52人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	1人	2人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	61人	58人	51人	37人	44人	50人
		受験者数	61人	57人	51人	36人	44人	49人
		合格者数	61人	56人	51人	36人	44人	49人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	1人	2人	0人	0人	1人
	入学者数		55人	51人	48人	36人	44人	46人
一般選抜	募集人数		20人	27人	22人	24人	17人	22人
	延べ人数	志願者数	84人	72人	49人	40人	36人	56人
		受験者数	71人	66人	47人	39人	30人	50人
		合格者数	55人	54人	44人	28人	21人	40人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	4人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	43人	42人	29人	20人	19人	30人
		受験者数	35人	40人	28人	19人	18人	28人
		合格者数	29人	35人	26人	17人	14人	24人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	4人	1人	0人	0人	1人
	入学者数		6人	11人	5人	3人	6人	6人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 心理学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		受験者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		合格者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		受験者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		合格者数	2人	2人	7人	1人	5人	3人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		2人	2人	7人	1人	3人	3人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		80人	80人	80人	80人	60人	76人
	延べ人数	志願者数	198人	167人	136人	113人	128人	148人
		受験者数	181人	158人	134人	111人	121人	141人
		合格者数	161人	145人	130人	99人	110人	129人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	8人	4人	2人	0人	4人
	実人数	志願者数	133人	124人	110人	90人	104人	112人
		受験者数	125人	121人	109人	88人	102人	109人
		合格者数	118人	115人	107人	85人	97人	104人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	8人	4人	1人	0人	4人
	入学者数		82人	82人	82人	61人	83人	78人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		80人	80人	80人	80人	60人	76人
入学定員充足率		1.03	1.03	1.03	0.76	1.38	1.03
歩留率		0.51	0.57	0.63	0.62	0.75	0.60

【資料 7-5】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-5

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 ライフプランニング学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		20人	19人	22人	14人	9人	16人
	延べ人数	志願者数	18人	16人	9人	14人	10人	13人
		受験者数	16人	15人	9人	14人	9人	12人
		合格者数	16人	15人	9人	13人	8人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	11人	16人	9人	13人	9人	11人
		受験者数	10人	15人	9人	13人	8人	11人
		合格者数	10人	15人	9人	13人	8人	11人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	1人	1人	0人	1人
	入学者数		9人	12人	7人	10人	6人	8人
学校推薦型選抜	募集人数		19人	18人	19人	27人	17人	20人
	延べ人数	志願者数	45人	26人	30人	19人	17人	27人
		受験者数	45人	26人	30人	19人	17人	27人
		合格者数	45人	26人	30人	19人	17人	27人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	45人	24人	30人	19人	17人	27人
		受験者数	45人	24人	30人	19人	17人	27人
		合格者数	45人	24人	30人	19人	17人	27人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		44人	23人	29人	19人	17人	26人
一般選抜	募集人数		19人	21人	17人	17人	12人	17人
	延べ人数	志願者数	35人	39人	22人	13人	17人	25人
		受験者数	29人	34人	22人	11人	15人	22人
		合格者数	24人	28人	14人	8人	8人	16人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	21人	21人	14人	7人	9人	14人
		受験者数	18人	18人	14人	7人	8人	13人
		合格者数	16人	13人	7人	5人	5人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		3人	4人	2人	3人	1人	2人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 ライフプランニング学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	2人	3人	4人	0人	0人	1人
		受験者数	2人	3人	4人	0人	0人	1人
		合格者数	2人	3人	2人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	3人	4人	0人	0人	1人
		受験者数	2人	3人	4人	0人	0人	1人
		合格者数	2人	3人	2人	0人	0人	1人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		2人	3人	2人	0人	0人	1人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		60人	60人	60人	60人	40人	56人
	延べ人数	志願者数	100人	84人	65人	46人	44人	67人
		受験者数	92人	78人	65人	44人	41人	64人
		合格者数	87人	72人	55人	40人	33人	57人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	4人	1人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	79人	64人	57人	39人	35人	54人
		受験者数	75人	60人	57人	39人	33人	52人
		合格者数	73人	55人	48人	37人	30人	48人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	4人	1人	1人	0人	1人
	入学者数		58人	42人	40人	32人	24人	39人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		60人	60人	60人	60人	40人	56人
入学定員充足率		0.97	0.70	0.67	0.53	0.60	0.70
歩留率		0.67	0.58	0.73	0.80	0.73	0.68

【資料 7-6】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2－6

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		50人	48人	53人	38人	38人	45人
	延べ人数	志願者数	99人	164人	83人	91人	133人	114人
		受験者数	93人	147人	83人	89人	131人	108人
		合格者数	72人	65人	72人	84人	102人	79人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	1人	1人	1人	0人
	実人数	志願者数	62人	131人	69人	79人	103人	88人
		受験者数	62人	126人	69人	78人	102人	87人
		合格者数	52人	61人	63人	74人	89人	67人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	1人	1人	1人	0人
	入学者数		51人	60人	60人	72人	86人	65人
学校推薦型選抜	募集人数		40人	35人	48人	64人	64人	50人
	延べ人数	志願者数	102人	137人	121人	72人	69人	100人
		受験者数	102人	136人	118人	72人	69人	99人
		合格者数	98人	93人	97人	70人	69人	85人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	3人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	101人	107人	101人	72人	69人	90人
		受験者数	10人	106人	100人	72人	69人	71人
		合格者数	98人	86人	91人	70人	69人	82人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	1人	3人	0人	0人	1人
	入学者数		95人	82人	85人	70人	69人	80人
一般選抜	募集人数		28人	35人	37人	36人	36人	34人
	延べ人数	志願者数	74人	108人	88人	52人	49人	74人
		受験者数	69人	101人	79人	51人	45人	69人
		合格者数	44人	14人	45人	37人	25人	33人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	0人	1人	0人	0人
	実人数	志願者数	57人	67人	47人	33人	31人	47人
		受験者数	49人	66人	43人	33人	29人	44人
		合格者数	35人	11人	26人	23人	18人	22人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	0人	1人	0人	0人
	入学者数		5人	4人	7人	5人	2人	4人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	8人	22人	5人	6人	2人	8人
		受験者数	8人	22人	5人	6人	2人	8人
		合格者数	7人	19人	5人	4人	1人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	8人	22人	5人	5人	2人	8人
		受験者数	8人	22人	5人	5人	2人	8人
		合格者数	7人	19人	5人	4人	1人	7人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		7人	19人	5人	4人	1人	7人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		120人	120人	140人	140人	140人	132人
	延べ人数	志願者数	283人	431人	297人	221人	253人	297人
		受験者数	272人	406人	285人	218人	247人	285人
		合格者数	221人	191人	219人	195人	197人	204人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	4人	2人	1人	2人
	実人数	志願者数	228人	327人	222人	189人	205人	234人
		受験者数	129人	320人	217人	188人	202人	211人
		合格者数	192人	177人	185人	171人	177人	180人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	3人	4人	4人	2人	1人	2人
	入学者数		158人	165人	157人	151人	158人	157人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		120人	120人	140人	140人	140人	132人
入学定員充足率		1.32	1.38	1.12	1.08	1.13	1.19
歩留率		0.71	0.86	0.72	0.77	0.80	0.77

【資料 7-7】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-7

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 児童教育学部 児童教育学科

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		65人	58人	45人	33人	12人	42人
	延べ人数	志願者数	43人	25人	8人	19人	9人	20人
		受験者数	43人	23人	8人	19人	9人	20人
		合格者数	43人	23人	8人	19人	9人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	1人	0人	2人	1人
	実人数	志願者数	23人	21人	8人	19人	7人	15人
		受験者数	23人	21人	8人	19人	7人	15人
		合格者数	23人	21人	8人	19人	7人	15人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	1人	0人	2人	1人
	入学者数		16人	17人	7人	17人	4人	12人
学校推薦型選抜	募集人数		51人	52人	40人	52人	21人	43人
	延べ人数	志願者数	75人	63人	55人	27人	18人	47人
		受験者数	75人	63人	54人	27人	18人	47人
		合格者数	75人	63人	54人	27人	18人	47人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	2人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	75人	60人	50人	27人	18人	46人
		受験者数	75人	60人	49人	27人	18人	45人
		合格者数	75人	60人	49人	27人	18人	45人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	2人	0人	2人	0人	0人	0人
	入学者数		68人	54人	42人	27人	18人	41人
一般選抜	募集人数		52人	58人	33人	33人	15人	38人
	延べ人数	志願者数	36人	50人	26人	20人	12人	28人
		受験者数	33人	50人	24人	15人	12人	26人
		合格者数	31人	33人	19人	12人	7人	20人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	26人	34人	20人	13人	8人	20人
		受験者数	23人	34人	19人	10人	8人	18人
		合格者数	23人	27人	15人	8人	5人	15人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	2人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		3人	7人	2人	1人	1人	2人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 児童教育学部 児童教育学科

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		受験者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		合格者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		受験者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		合格者数	5人	5人	1人	0人	0人	2人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		5人	5人	1人	0人	0人	2人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		170人	170人	120人	120人	50人	125人
	延べ人数	志願者数	159人	143人	90人	66人	39人	97人
		受験者数	156人	141人	87人	61人	39人	95人
		合格者数	154人	124人	82人	58人	34人	89人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	4人	0人	2人	1人
	実人数	志願者数	129人	120人	79人	59人	33人	83人
		受験者数	126人	120人	77人	56人	33人	80人
		合格者数	126人	113人	73人	54人	30人	77人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	2人	4人	0人	2人	1人
	入学者数		92人	83人	52人	45人	23人	57人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		170人	170人	120人	120人	50人	125人
入学定員充足率		0.54	0.49	0.43	0.38	0.46	0.46
歩留率		0.60	0.67	0.63	0.78	0.68	0.64

【資料 7-8】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2－8

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 管理栄養士専攻

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		35人	24人	28人	15人	17人	23人
	延べ人数	志願者数	203人	78人	44人	47人	38人	82人
		受験者数	183人	65人	43人	47人	36人	74人
		合格者数	162人	57人	36人	36人	34人	65人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	4人	3人	2人	4人	4人
	実人数	志願者数	74人	59人	36人	39人	29人	47人
		受験者数	70人	58人	34人	39人	28人	45人
		合格者数	68人	52人	29人	33人	28人	42人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	7人	4人	3人	2人	4人	4人
	入学者数		52人	37人	26人	27人	22人	32人
学校推薦型選抜	募集人数		35人	38人	45人	58人	39人	43人
	延べ人数	志願者数	37人	91人	59人	39人	52人	55人
		受験者数	37人	89人	55人	39人	52人	54人
		合格者数	35人	75人	54人	39人	52人	51人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	5人	2人	0人	0人	2人
	実人数	志願者数	36人	63人	51人	39人	52人	48人
		受験者数	36人	62人	49人	39人	52人	47人
		合格者数	35人	58人	47人	39人	52人	46人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	4人	5人	2人	0人	0人	2人
	入学者数		30人	46人	41人	39人	52人	41人
一般選抜	募集人数		48人	56人	45人	45人	22人	43人
	延べ人数	志願者数	94人	115人	110人	76人	86人	96人
		受験者数	86人	109人	104人	72人	83人	90人
		合格者数	68人	71人	89人	50人	33人	62人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	3人	1人	0人	1人
	実人数	志願者数	54人	58人	58人	48人	55人	54人
		受験者数	48人	56人	57人	47人	54人	52人
		合格者数	39人	41人	48人	31人	20人	35人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	3人	3人	1人	0人	1人
	入学者数		7人	6人	11人	6人	2人	6人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 管理栄養士専攻

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	2人	2人
	延べ人数	志願者数	2人	3人	2人	0人	1人	1人
		受験者数	2人	3人	2人	0人	1人	1人
		合格者数	2人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	2人	3人	2人	0人	1人	1人
		受験者数	2人	3人	2人	0人	1人	1人
		合格者数	2人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		2人	0人	1人	0人	1人	0人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		120人	120人	120人	120人	80人	112人
	延べ人数	志願者数	336人	287人	215人	162人	177人	235人
		受験者数	308人	266人	204人	158人	172人	221人
		合格者数	267人	203人	180人	125人	120人	179人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	11人	12人	8人	3人	4人	7人
	実人数	志願者数	166人	183人	147人	126人	137人	151人
		受験者数	156人	179人	142人	125人	135人	147人
		合格者数	144人	151人	125人	103人	101人	124人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	11人	12人	8人	3人	4人	7人
	入学者数		91人	89人	79人	72人	77人	81人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		120人	120人	120人	120人	80人	112人
入学定員充足率		0.76	0.74	0.66	0.60	0.96	0.72
歩留率		0.34	0.44	0.44	0.58	0.64	0.45

【資料 7-9】

既存学科等の入学定員の充足状況（直近5年間）

別紙2-9

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 食物栄養専攻

1. 各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
総合型選抜	募集人数		12人	9人	9人	5人	4人	7人
	延べ人数	志願者数	40人	15人	2人	13人	9人	15人
		受験者数	36人	12人	2人	13人	8人	14人
		合格者数	32人	11人	2人	12人	8人	13人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	2人	2人	1人
	実人数	志願者数	17人	14人	2人	12人	9人	10人
		受験者数	14人	12人	2人	12人	8人	9人
		合格者数	13人	11人	2人	11人	8人	9人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	1人	0人	2人	2人	1人
	入学者数		12人	8人	2人	5人	5人	6人
学校推薦型選抜	募集人数		13人	13人	14人	20人	9人	13人
	延べ人数	志願者数	8人	25人	19人	8人	9人	13人
		受験者数	8人	23人	19人	8人	9人	13人
		合格者数	6人	22人	18人	8人	9人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	1人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	8人	21人	19人	8人	9人	13人
		受験者数	8人	20人	19人	8人	9人	12人
		合格者数	6人	20人	17人	8人	9人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	2人	1人	0人	0人	0人
	入学者数		5人	15人	15人	8人	9人	10人
一般選抜	募集人数		13人	16人	15人	13人	6人	12人
	延べ人数	志願者数	23人	45人	39人	13人	20人	28人
		受験者数	19人	41人	34人	13人	16人	24人
		合格者数	19人	27人	21人	7人	10人	16人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	4人	1人	0人	0人	1人
	実人数	志願者数	15人	31人	21人	11人	13人	18人
		受験者数	13人	29人	20人	11人	12人	17人
		合格者数	13人	23人	13人	5人	8人	12人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	4人	1人	0人	0人	1人
	入学者数		3人	2人	5人	0人	0人	2人

大学学部学科等名：

大阪樟蔭女子大学 健康栄養学部 健康栄養学科 食物栄養専攻

１．各選抜方法の状況

			R3	R4	R5	R6	R7	平均
			2021	2022	2023	2024	2025	
その他の特別選抜	募集人数		2人	2人	2人	2人	1人	1人
	延べ人数	志願者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		受験者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		合格者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	実人数	志願者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		受験者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		合格者数	1人	0人	1人	0人	1人	0人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	入学者数		1人	0人	1人	0人	1人	0人
共通テスト利用入試	募集人数							
	延べ人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	実人数	志願者数						
		受験者数						
		合格者数						
		うち追加合格者数						
		辞退者数						
	入学者数							
合計	募集人数		40人	40人	40人	40人	20人	36人
	延べ人数	志願者数	72人	85人	61人	34人	39人	58人
		受験者数	64人	76人	56人	34人	34人	52人
		合格者数	58人	60人	42人	27人	28人	43人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	7人	2人	2人	2人	2人
	実人数	志願者数	41人	66人	43人	31人	32人	42人
		受験者数	36人	61人	42人	31人	30人	40人
		合格者数	33人	54人	33人	24人	26人	34人
		うち追加合格者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人
		辞退者数	1人	7人	2人	2人	2人	2人
	入学者数		21人	25人	23人	13人	15人	19人

３．入学定員充足率

		R3	R4	R5	R6	R7	平均
		2021	2022	2023	2024	2025	
入学定員		40人	40人	40人	40人	20人	36人
入学定員充足率		0.53	0.63	0.58	0.33	0.75	0.53
歩留率		0.36	0.42	0.55	0.48	0.54	0.44

【資料 8】

既設学科等の学生募集のためのPR活動の過去の実績

別紙 3

①募集を行った学科等名称及び取組の名称：大阪樟蔭女子大学のオープンキャンパス（学芸学部について記載）

00のみ参加者	R6年度入試	R7年度入試	2ヶ年度平均		R8年度入試言語文化コミュニケーション学科	
参加者等総数(a)	706人	787人	747人		95人	※左記言語文化コミュニケーション学科の試算について
うち受験対象者数(b)	449人	541人	495人	↓ 66.3%	63人	募集定員30名を入学者数と仮定し、既存の学芸学部の入学率(d/b)47.8%から受験対象者数(b)63人を計算、受験率(c/b)51.3%から受験者数32人を計算。参加者等総数(a)95人については、学芸学部の参加者等総数(a)と受験対象者数(b)の割合である66.3%から計算。
うち受験者数(c)	225人	283人	254人		32人	
うち入学者数(d)	216人	257人	237人		30人	
(受験率 c/b)	50.1%	52.3%	51.3%	→	51.3%	
(入学率 d/b)	48.1%	47.5%	47.8%	→	47.8%	

取組概要と入学者数等に関する分析						
①取組概要						
本学受験希望者を対象としてキャンパスを開放し、大学全体のビジョン、既設組織（各学科）の学び等の特色や養成する人材像の紹介、模擬授業、施設案内（キャンパスツアー）、入試対策講座等を実施。 各日原則は午前、午後の部の2部構成で実施。WEB等含む。 R6年度対象（R5開催）：計8回開催（5/14、6/11、7/23、8/11、8/20、9/10、12/17、3/20） R7年度対象（R6開催）：計11回開催（6/9、6/23、7/14、7/15、7/21、8/10、8/11、8/18、12/15、3/20、3/23）						
②過去の取組実績をふまえた新設組織の入学者数の見込みに関する分析						
リピーター集計						
	R6年度入試	R7年度入試	2ヶ年度平均		R8年度入試言語文化コミュニケーション学科	
(b)のうちリピーター(e)	167人	147人	157人		20人	
(リピーター率 e/b)	37.2%	27.2%	31.7%	→	31.7%	
リピーター受験者数(f)	145人	124人	135人		17人	
リピーター入学者数(g)	143人	118人	131人		17人	
(受験率 f/e)	86.8%	84.4%	85.7%	→	85.7%	
(入学率 g/e)	85.6%	80.3%	83.1%	→	83.1%	
※リピーターとは、オープンキャンパスに参加した後、原則別日に実施するオープンキャンパスでの入試対策講座・授業体験に参加した者として定義						
非リピーター集計						
	R6年度入試	R7年度入試	2ヶ年度平均		R8年度入試言語文化コミュニケーション学科	
(b)のうち非リピーター(h)	282人	394人	338人		43人	
(非リピーター率 h/b)	62.8%	72.8%	68.3%	→	68.3%	
非リピーター受験者数(i)	80人	159人	120人		15人	
非リピーター入学者数(j)	73人	139人	106人		13人	
(受験率 i/h)	28.4%	40.4%	35.4%	→	35.4%	
(入学率 j/h)	25.9%	35.3%	31.4%	→	31.4%	
新設の言語文化コミュニケーション学科については、オープンキャンパスへの受験対象者の参加者（実）数について63人超えを実現させることで、学芸学部の過去の実績比率を適用して考えると、入学定員30人を充足できる。学芸学部の2ヶ年度のオープンキャンパス参加者の分析を実施した結果、63人の受験対象者が参加した場合、1回のみの参加が43人で、そこからの入学者数が13人（入学率31.4%）、複数回の参加が20人で、そこからの入学者数が17人（入学率83.1%）となる予想となった。 学芸学部においては、2ヶ年度の受験対象者数の参加平均は495人であり、各学科それぞれ異なりはするが、単純平均でみると1学科89人となっている。新設学科であっても、63人超の受験生の参加を得ることは特別にハードルが高すぎる数字ではなく、実現可能である。						

新学科設置に関するニーズ調査結果 (高校生対象)

大阪樟蔭女子大学
言語文化コミュニケーション学科設置推進委員会

調査概要

1. 調査目的

2026(令和 8)年 4 月に大阪樟蔭女子大学学芸学部を設置を計画している言語文化コミュニケーション学科について、文部科学省への設置認可申請にあたり、受験生となる高校生の進学需要等を把握し、設置計画の基礎資料(主に設置年度における進学対象者の入学意向)として、客観的な数値データを収集する。

2. 調査対象

大阪樟蔭女子大学併設の樟蔭高等学校(内部校)。

大阪樟蔭女子大学の協定校(本学と教育についての交流協定を行っている高校)全 42 校。
学科区分(語学・国際)を設置する、大阪府・奈良県・京都府・兵庫県・和歌山県・三重県・滋賀県にある高校 93 校。

上記の高校から重複分、諸事情で送付を取りやめた高校を除いた計 125 校
(18,923 人)に発送。

※高校 2 年生の女子生徒数が事前に把握できない場合、2 年生の生徒数にて調査票を配布

3. 実施時期

2024(令和 6)年 11 月 19 日から 2024(令和 6)年 12 月 23 日まで。

4. 回収状況

本調査では 125 校・18,923 人を対象に調査票を配布し、結果 50 校・4,635 人の調査票を回収した。【回収率 24.9% ※回答学校は 40.0%】

5. 調査方法

調査票による定量調査(アンケート調査)

対象高校に事前にアンケート実施の趣旨を書面説明し、後日に新学科リーフレットを梱包した調査票を郵送し、回答後は同封の返信用封筒に返信を得た。

6. 利用調査票

別紙(A4・両面・マークシート方式)

調査結果

【設問 1】性別を教えてください。

	回答数	回答率 (%)
女性	3,707	80.0
男性	833	18.0
回答しない	82	1.8
マークなし	13	0.3
合計	4,635	100.0

【設問 2】学年を教えてください。

	回答数	回答率 (%)
高校2年生	4,543	98.0
その他	37	0.8
マークなし	55	1.2
合計	4,635	100.0

<クロス集計>

抽出条件(A):設問(1)”女性”かつ設問(2)”高校 2 年生”で回答した人数→3,654 人

		設問2			
		高校2年生	その他	マークなし	合計
設問1	女性	3,654	30	23	3,707
	男性	812	2	19	833
	回答しない	77	5	0	82
	マークなし	0	0	13	13
	合計	4,543	37	55	4,635

【設問 3】現在お住まいの都道府県を教えてください。

		回答数	回答率 (%)
北海道・東北	北海道	10	0.22
	青森県	1	0.02
	岩手県	1	0.02
	宮城県	0	0.00
	秋田県	0	0.00
	山形県	0	0.00
	福島県	0	0.00
関東	茨城県	1	0.02
	栃木県	2	0.04
	群馬県	0	0.00
	埼玉県	0	0.00
	千葉県	0	0.00
	東京都	0	0.00
	神奈川県	0	0.00
北陸・甲信越	新潟県	1	0.02
	富山県	0	0.00
	石川県	130	2.80
	福井県	128	2.76
	山梨県	0	0.00
	長野県	0	0.00
東海	岐阜県	0	0.00
	静岡県	0	0.00
	愛知県	1	0.02
	三重県	48	1.04

		回答数	回答率 (%)
近畿	滋賀県	156	3.37
	京都府	392	8.46
	大阪府	2474	53.38
	兵庫県	237	5.11
	奈良県	1009	21.77
	和歌山県	27	0.58
中国	鳥取県	0	0.00
	島根県	0	0.00
	岡山県	1	0.02
	広島県	0	0.00
	山口県	0	0.00
四国	徳島県	0	0.00
	香川県	0	0.00
	愛媛県	0	0.00
	高知県	0	0.00
九州・沖縄	福岡県	0	0.00
	佐賀県	1	0.02
	長崎県	0	0.00
	熊本県	0	0.00
	大分県	1	0.02
	宮崎県	0	0.00
	鹿児島県	2	0.04
	沖縄県	2	0.04
マークなし		10	0.22
合計		4635	100.00

【設問 4】高校卒業後の進路をどのように考えていますか。(いくつ選んでもかまいません)

	回答数	回答率 (%)			
大学	3,425	59.3	延べ数 4,090 人 実数 3,693 人	延べ数 5,761 人 実数 4,619 人	
短期大学	413	7.1			
専門職大学	196	3.4			
専門職短期大学	56	1.0			
専門学校	1,204	20.8	延べ数 1,671 人 実数 1,575 人		
就職	315	5.5			
その他	152	2.6			
マークなし	16	0.3			
合計	5,777	100.0			

<クロス集計>

抽出条件(B):抽出条件(A)かつ設問(4)“大学”で回答した人数→2,666 人

	回答数	回答率 (%)			
大学	2,666	57.9	延べ数 3,248 人 実数 2,902 人	延べ数 4,596 人 実数 3,648 人	
短期大学	376	8.2			
専門職大学	157	3.4			
専門職短期大学	49	1.1			
専門学校	1,022	22.2	延べ数 1,348 人 実数 1,271 人		
就職	221	4.8			
その他	105	2.3			
マークなし	6	0.1			
合計	4,602	100.0			

【上記の設問 4 で”大学”，”短期大学”，”専門職大学”，”専門職短期大学”を選んだ方のみに質問です。】

【設問 5】志望する大学等の設置者の希望を選んでください。(いくつ選んでもかまいません)

	回答数	回答率 (%)	
国立	468	10.0	延べ数 4,625 人 実数 3,624 人
公立	976	20.8	
私立	3,181	67.8	
マークなし (回答権あり)	69	1.5	
合計	4,694	100.0	

<クロス集計>

抽出条件(C):抽出条件(B)かつ設問(5)“私立”で回答した人数→2,366 人

	回答数	回答率 (%)	
国立	322	9.5	延べ数 3,357 人 実数 2,632 人
公立	669	19.7	
私立	2,366	69.8	
マークなし (回答権あり)	34	1.0	
合計	3,391	100.0	

【設問 6】現時点で、将来どんな進路を希望していますか。(いくつ選んでもかまいません)

	回答数	回答率 (%)	
一般企業	976	16.7	延べ数 5,763 人 実数 4,541 人
公務員	505	8.6	
教員	422	7.2	
研究・技術職	100	1.7	
会社経営等	163	2.8	
芸術関係職	281	4.8	
資格を活かす職業	1,339	22.9	
大学院進学	85	1.5	
未定	1,414	24.1	
その他	478	8.2	
マークなし	94	1.6	
合計	5,857	100	

【設問 7】高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選んでください。
(いくつ選んでもかまいません)

		回答数	回答率 (%)
人文科学・社会科学・教養系	文学	408	4.8
	外国語学	602	7.1
	国際学	365	4.3
	社会学	319	3.8
	史学	70	0.8
	人文・社会科学	98	1.2
	哲学	107	1.3
	情報学	117	1.4
	人間科学	169	2.0
	教養学	66	0.8
	教養課程	47	0.6
	法学・政治学	195	2.3
	商学・経済学	520	6.1
	心理学	562	6.6
	経営学	401	4.7
教養系	教員養成課程	111	1.3
	障害児教育課程	51	0.6
	教育学	423	5.0
	体育学	201	2.4
家政系	家政学	43	0.5
	食物学	233	2.7
	被服学	95	1.1
	住居学	28	0.3
	児童学	139	1.6

		回答数	回答率 (%)
芸術系	美術	273	3.2
	音楽	226	2.7
医療・保健・福祉系	医学	190	2.2
	歯学	128	1.5
	薬学	104	1.2
	看護学	624	7.4
	福祉学	196	2.3
理工・工学・農学系	数学	38	0.4
	物理学	18	0.2
	化学	35	0.4
	生物	83	1.0
	地学	15	0.2
	機械工学	55	0.6
	電気通信工学	49	0.6
	土木建築工学	70	0.8
	応用化学	11	0.1
	農学	51	0.6
	繊維工学	3	0.0
	林学	16	0.2
	獣医学畜産学	59	0.7
	水産学	22	0.3
	その他	710	8.4
マークなし		140	1.6
合計		8486	100.0

【設問 8】大阪樟蔭女子大学 学芸学部 言語文化コミュニケーション学科が開設された場合、受験を希望しますか。

	回答数	回答率 (%)
第1志望として受験する	51	1.1
第2志望として受験する	52	1.1
第3志望以降として受験する	141	3.0
受験しない	4324	93.3
マークなし	67	1.4
合計	4635	100

【上記の設問(8)で”第1志望”，”第2志望”，”第3志望以降”を選んだ方のみに質問です。】

【設問 9】大阪樟蔭女子大学 学芸学部 言語文化コミュニケーション学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。

	回答数	回答率 (%)
入学する	48	19.7
志望順位が上位の他の志望校が 不合格の場合に入学する	155	63.5
入学しない	38	15.6
マークなし（回答権あり）	3	1.2
合計	244	100

＜クロス集計＞

抽出条件(D):抽出条件(C)かつ設問(8)“第1志望として受験する”かつ設問(9)で“入学する”で回答した人数→17人

		設問9				
		入学する	志望順位が上位の他の志望校 が不合格の場合に入学する	入学しない	マークなし (回答権あり)	合計
設問8	第1志望として受験する	17	1	6	0	24
	第2志望として受験する	3	21	1	0	25
	第3志望以降として受験する	3	86	10	3	102
	受験しない	3	16	485	1,695	2,199
	マークなし	0	1	0	15	16
	合計	26	125	502	1,713	2,366

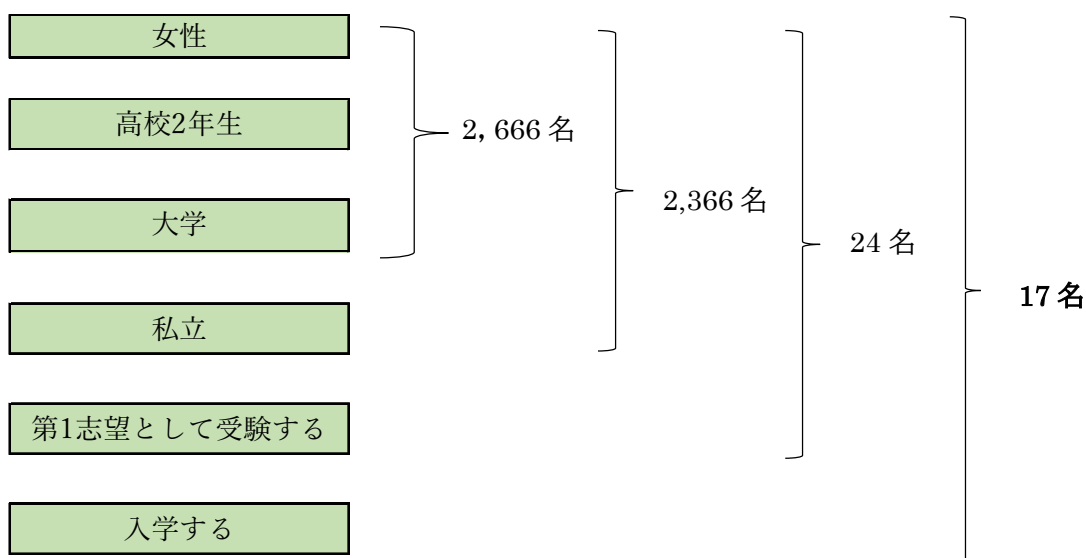
■・・・クロス集計した結果、懷疑データとして処理

【設問 10】近隣に興味・関心のある大学・学科があればお答えください。
(いくつ選んでもかまいません)

	回答数	回答率 (%)	
同志社女子大学 表象文化学部 英語英文学科	388	7.2	延べ数 3,345 人 実数 2,596 人
同志社女子大学 学芸学部 国際教養学科	461	8.6	
立命館大学 文学部 言語コミュニケーション学域	602	11.2	
立命館大学 文学部 国際コミュニケーション学域	499	9.3	
甲南女子大学 国際学部 国際英語学科	209	3.9	
甲南女子大学 国際学部 多文化コミュニケーション学科	267	5.0	
大阪経済大学 国際共創学部 国際共創学科	310	5.8	
阪南大学 国際学部 国際コミュニケーション学科	392	7.3	
武庫川女子大学 文学部 英語グローバル学科	217	4.0	
マークなし	2,039	37.9	
合計	5,384	100	

<参考>

下記の条件に当てはまる人数を抽出



<参考>

抽出条件(D)で“第 2 志望として受験する”かつ“志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する”を選択した 21 人の単純集計は下記の通り。

【設問 6】現時点で、将来どんな進路を希望していますか。

	回答数	回答率 (%)	
一般企業	9	29.0	延べ数 31 人 実数 21 人
公務員	3	9.7	
教員	3	9.7	
研究・技術職	0	0.0	
会社経営等	1	3.2	
芸術関係職	0	0.0	
資格を活かす職業	5	16.1	
大学院進学	0	0.0	
決めていない	9	29.0	
その他	1	3.2	
マークなし	0	0.0	
合計	31	100	

【設問 7】高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選んでください。

		回答数	回答率 (%)
人 文 科 学 ・ 社 会 科 学 ・ 教 養 系	文学	2	4.8
	外国語学	7	16.7
	国際学	5	11.9
	社会学	1	2.4
	史学	0	0.0
	人文・社会科学	0	0.0
	哲学	0	0.0
	情報学	0	0.0
	人間科学	1	2.4
	教養学	0	0.0
	教養課程	1	2.4
	法学・政治学	0	0.0
	商学・経済学	3	7.1
	心理学	2	4.8
	経営学	1	2.4
	教員養成課程	2	4.8
	障害児教育課程	0	0.0
	教育学	3	7.1
	体育学	1	2.4
家 政 系	家政学	0	0.0
	食物学	2	4.8
	被服学	0	0.0
	住居学	0	0.0
	児童学	1	2.4

		回答数	回答率 (%)
芸 術 系	美術	1	2.4
	音楽	1	2.4
医 療 ・ 保 健 ・ 福 祉 系	医学	0	0.0
	歯学	1	2.4
	薬学	0	0.0
	看護学	4	9.5
	福祉学	0	0.0
理 工 ・ 工 学 ・ 農 学 系	数学	0	0.0
	物理学	0	0.0
	化学	0	0.0
	生物	1	2.4
	地学	0	0.0
	機械工学	0	0.0
	電気通信工学	0	0.0
	土木建築工学	0	0.0
	応用化学	0	0.0
	農学	0	0.0
	繊維工学	0	0.0
	林学	0	0.0
	獣医学畜産学	1	2.4
	水産学	0	0.0
	その他	1	2.4
	マークなし	0	0.0
合計		42	100.0

<参考>

抽出条件(D)で“第 3 志望として受験する”かつ“志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する”を選択した 263 人の単純集計は下記の通り。

【設問 6】現時点で、将来どんな進路を希望していますか。

	回答数	回答率 (%)	
一般企業	25	21.2	延べ数 118 人 実数 86 人
公務員	4	3.4	
教員	6	5.1	
研究・技術職	2	1.7	
会社経営等	2	1.7	
芸術関係職	8	6.8	
資格を活かす職業	29	24.6	
大学院進学	6	5.1	
決めていない	30	25.4	
その他	6	5.1	
マークなし	0	0.0	
合計	118	100	

【設問 7】高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選んでください。

		回答数	回答率 (%)
人 文 科 学 ・ 社 会 科 学 ・ 教 養 系	文学	21	10.2
	外国語学	33	16.1
	国際学	29	14.1
	社会学	11	5.4
	史学	1	0.5
	人文・社会科学	8	3.9
	哲学	4	2.0
	情報学	1	0.5
	人間科学	3	1.5
	教養学	3	1.5
	教養課程	1	0.5
	法学・政治学	4	2.0
	商学・経済学	4	2.0
	心理学	18	8.8
	経営学	2	1.0
	教員養成課程	1	0.5
	障害児教育課程	1	0.5
	教育学	8	3.9
	体育学	1	0.5
家 政 系	家政学	1	0.5
	食物学	3	1.5
	被服学	3	1.5
	住居学	1	0.5
	児童学	5	2.4

		回答数	回答率 (%)
芸 術 系	美術	9	4.4
	音楽	4	2.0
医 療 ・ 保 健 ・ 福 祉 系	医学	1	0.5
	歯学	3	1.5
	薬学	1	0.5
	看護学	8	3.9
	福祉学	3	1.5
理 工 ・ 工 学 ・ 農 学 系	数学	1	0.5
	物理学	0	0.0
	化学	0	0.0
	生物	0	0.0
	地学	0	0.0
	機械工学	2	1.0
	電気通信工学	1	0.5
	土木建築工学	0	0.0
	応用化学	0	0.0
	農学	0	0.0
	繊維工学	0	0.0
	林学	0	0.0
	獣医学畜産学	0	0.0
	水産学	0	0.0
	その他	5	2.4
	マークなし	0	0.0
合計		205	100.0

<参考>

アンケート調査対象高等学校一覧

- ① 本学の内部校である樟蔭高等学校
② 学科区分(語学・国際)を設置する、大阪府・奈良県・京都府・兵庫県・和歌山県・三重県・滋賀県にある高校 93 校
③ 本学と教育連携を行うこと等を趣旨とした協定を締結している協定校 42 校
①～③の高校から重複分、諸事情により送付を取りやめた高校を除いた、合計 125 校が対象。

No.	高校コード	正式名称	都道府県	区分
1	27541H	樟蔭高等学校	大阪府	内部校
2	27212E	東大阪市立日新高等学校	大阪府	協定校
3	27504C	大阪夕陽丘学園高等学校	大阪府	協定校
4	27507H	大阪学芸高等学校	大阪府	協定校
5	27547G	香里ヌヴェール学院高等学校	大阪府	協定校
6	27552C	大阪成蹊女子高等学校	大阪府	協定校
7	27142A	大阪府立交野高等学校	大阪府	協定校
8	27146C	大阪府立布施高等学校	大阪府	協定校
9	27259A	大阪府立久米田高等学校	大阪府	協定校
10	27280K	大阪府立八尾北高等学校	大阪府	協定校
11	27295H	大阪府立門真なみはや高等学校	大阪府	協定校
12	27296F	大阪府立枚岡樟風高等学校	大阪府	協定校
13	27323G	大阪府立みどり清朋高等学校	大阪府	協定校
14	27515J	大阪商業大学高等学校	大阪府	協定校
15	27516G	あべの翔学高等学校	大阪府	協定校
16	27520E	好文学園女子高等学校	大阪府	協定校
17	27525F	上宮高等学校	大阪府	協定校
18	27527B	大阪高等学校	大阪府	協定校
19	27530B	昇陽高等学校	大阪府	協定校
20	27536A	大阪信愛学院高等学校	大阪府	協定校
21	27542F	宣真高等学校	大阪府	協定校
22	27543D	明浄学院高等学校	大阪府	協定校
23	27545A	羽衣学園高等学校	大阪府	協定校
24	27548E	四條畷学園高等学校	大阪府	協定校
25	27555H	大阪緑涼高等学校	大阪府	協定校
26	27573F	ヴェリタス城星学園高等学校	大阪府	協定校
27	27581G	大阪商業大学堺高等学校	大阪府	協定校
28	29151A	奈良県立法隆寺国際高等学校	奈良県	協定校
29	29104J	奈良県立生駒高等学校	奈良県	協定校
30	29115D	奈良県立桜井高等学校	奈良県	協定校

No.	高校コード	正式名称	都道府県	区分
31	29128F	奈良県立五條高等学校	奈良県	協定校
32	29132D	大和高田市立高田商業高等学校	奈良県	協定校
33	29137E	奈良県立香芝高等学校	奈良県	協定校
34	29152J	奈良県立磯城野高等学校	奈良県	協定校
35	29164B	奈良県立宇陀高等学校	奈良県	協定校
36	29504D	奈良女子高等学校	奈良県	協定校
37	29510J	奈良文化高等学校	奈良県	協定校
38	29514A	育英西高等学校	奈良県	協定校
39	30107J	和歌山県立那賀高等学校	和歌山県	協定校
40	30101K	和歌山県立橋本高等学校	和歌山県	協定校
41	24167K	三重県立名張青峰高等学校	三重県	協定校
42	17501D	北陸学院高等学校	石川県	協定校
43	18502H	仁愛女子高等学校	福井県	協定校
44	27110B	大阪府立箕面高等学校	大阪府	－
45	27119F	大阪府立千里高等学校	大阪府	－
46	27127G	大阪府立旭高等学校	大阪府	－
47	27135H	大阪府立枚方高等学校	大阪府	－
48	27147A	大阪府立花園高等学校	大阪府	－
49	27158G	大阪府立住吉高等学校	大阪府	－
50	27168D	大阪府立長野高等学校	大阪府	－
51	27176E	大阪府立泉北高等学校	大阪府	－
52	27182K	大阪府立和泉高等学校	大阪府	－
53	27222B	大阪府立東高等学校	大阪府	－
54	27225G	大阪府立いちりつ高等学校	大阪府	－
55	27327K	大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校	大阪府	－
56	27330K	大阪府立水都国際高等学校	大阪府	－
57	27501J	プール学院高等学校	大阪府	－
58	27502G	追手門学院大手前高等学校	大阪府	－
59	27510H	大阪体育大学浪商高等学校	大阪府	－
60	27513B	精華高等学校	大阪府	－
61	27524H	桃山学院高等学校	大阪府	－
62	27532J	梅花高等学校	大阪府	－
63	27533G	大阪女学院高等学校	大阪府	－
64	27534E	金蘭会高等学校	大阪府	－
65	27538H	東大谷高等学校	大阪府	－
66	27562A	大阪産業大学附属高等学校	大阪府	－
67	27565E	近畿大学附属高等学校	大阪府	－
68	27571K	大阪学院大学高等学校	大阪府	－
69	27578G	アサンプション国際高等学校	大阪府	－
70	27584A	大阪国際高等学校	大阪府	－

No.	高校コード	正式名称	都道府県	区分
71	28122A	兵庫県立鳴尾高等学校	兵庫県	—
72	28129J	兵庫県立尼崎小田高等学校	兵庫県	—
73	28163J	兵庫県立三木高等学校	兵庫県	—
74	28174D	兵庫県立姫路西高等学校	兵庫県	—
75	28218K	兵庫県立宝塚西高等学校	兵庫県	—
76	28224D	神戸市立葺合高等学校	兵庫県	—
77	28244J	伊丹市立伊丹高等学校	兵庫県	—
78	28248A	姫路市立琴丘高等学校	兵庫県	—
79	28271F	兵庫県立姫路飾西高等学校	兵庫県	—
80	28281C	兵庫県立国際高等学校	兵庫県	—
81	28285F	兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校	兵庫県	—
82	28507C	神戸龍谷高等学校	兵庫県	—
83	28511A	神戸山手女子高等学校	兵庫県	—
84	28512K	親和女子高等学校	兵庫県	—
85	28513H	神戸学院大学附属高等学校	兵庫県	—
86	28517A	神戸野田高等学校	兵庫県	—
87	28519G	滝川高等学校	兵庫県	—
88	28523E	神戸国際大学附属高等学校	兵庫県	—
89	28532D	武庫川女子大学附属高等学校	兵庫県	—
90	28536G	芦屋学園高等学校	兵庫県	—
91	28539A	蒼開高等学校	兵庫県	—
92	28541C	姫路女学院高等学校	兵庫県	—
93	28552J	神戸国際高等学校	兵庫県	—
94	26141G	京都市立紫野高等学校	京都府	—
95	26152B	京都府立鳥羽高等学校	京都府	—
96	26502A	大谷高等学校	京都府	—
97	26503K	京都先端科学大学附属高等学校	京都府	—
98	26504H	京都外大西高等学校	京都府	—
99	26511A	立命館高等学校	京都府	—
100	26513G	京都文教高等学校	京都府	—
101	26515C	京都女子高等学校	京都府	—
102	26518H	京都光華高等学校	京都府	—
103	26520K	京都聖母学院高等学校	京都府	—
104	26523D	ノートルダム女学院高等学校	京都府	—
105	26528E	立命館宇治高等学校	京都府	—
106	26530G	福知山成美高等学校	京都府	—
107	24105K	三重県立四日市高等学校	三重県	—
108	24115G	三重県立飯野高等学校	三重県	—
109	24119K	三重県立津西高等学校	三重県	—
110	24128J	三重県立松阪商業高等学校	三重県	—

No.	高校コード	正式名称	都道府県	区分
111	24133E	三重県立伊勢高等学校	三重県	—
112	24135A	三重県立宇治山田商業高等学校	三重県	—
113	24162J	三重県立川越高等学校	三重県	—
114	24501B	暁高等学校	三重県	—
115	24502A	海星高等学校	三重県	—
116	29131F	奈良市立一条高等学校	奈良県	—
117	29143K	奈良県立高取国際高等学校	奈良県	—
118	29158H	奈良県立国際高等学校	奈良県	—
119	29159F	奈良県立奈良商工高等学校	奈良県	—
120	29501K	奈良育英高等学校	奈良県	—
121	25121G	滋賀県立八幡商業高等学校	滋賀県	—
122	25140C	立命館守山高等学校	滋賀県	—
123	25504B	近江兄弟社高等学校	滋賀県	—
124	25507G	滋賀学園高等学校	滋賀県	—
125	30118D	和歌山県立星林高等学校	和歌山県	—

新学科設置についての高校生アンケート調査

2024年度現在 高校2年生の皆さまへ

大阪樟蔭女子大学（大阪府東大阪市）は、2026（令和8）年、学芸学部言語や文化的背景の多様性を理解し、デジタル技術を活用しながら円滑なコミュニケーションを図る能力を持ち、地域社会で他者と共生できる人材である「グローバル人材」の養成を目的とした、「言語文化コミュニケーション学科」の設置を構想しています。このアンケートは、2026（令和8）年に大学進学時期を迎えられる現高校2年生の女子生徒の皆さまに、卒業後の進路や言語文化コミュニケーション学科の学びへの興味・関心等についてお聞きし、構想内容等に反映するため参考にしたいと考えています。

つきましては、言語文化コミュニケーション学科のリーフレットをお読みいただき、ご回答へのご協力をお願いいたします。

なお、ご回答いただいた皆さまから得られた情報（アンケート結果）は、設置構想に係る統計資料としてのみ用い、目的以外に使用することはありません。

2024（令和6）年11月 大阪樟蔭女子大学

【回答方法】

選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

設問は裏面を含めた2ページになります。

(1) 性別を教えてください。

☐ 女性

☐ 男性

☐ 回答しない

(2) 学年を教えてください。

☐ 高校2年生

☐ その他

(3) 現在お住まいの都道府県を教えてください。次より一つ選択してください。

- | | | | | | | | |
|----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 【北海道・東北】 | ☐ 北海道 | ☐ 青森県 | ☐ 岩手県 | ☐ 宮城県 | ☐ 秋田県 | ☐ 山形県 | ☐ 福島県 |
| 【関東】 | ☐ 茨城県 | ☐ 栃木県 | ☐ 群馬県 | ☐ 埼玉県 | ☐ 千葉県 | ☐ 東京都 | ☐ 神奈川県 |
| 【北陸・甲信越】 | ☐ 新潟県 | ☐ 富山県 | ☐ 石川県 | ☐ 福井県 | ☐ 山梨県 | ☐ 長野県 | |
| 【東海】 | ☐ 岐阜県 | ☐ 静岡県 | ☐ 愛知県 | ☐ 三重県 | | | |
| 【近畿】 | ☐ 滋賀県 | ☐ 京都府 | ☐ 大阪府 | ☐ 兵庫県 | ☐ 奈良県 | ☐ 和歌山県 | |
| 【中国】 | ☐ 鳥取県 | ☐ 島根県 | ☐ 岡山県 | ☐ 広島県 | ☐ 山口県 | | |
| 【四国】 | ☐ 徳島県 | ☐ 香川県 | ☐ 愛媛県 | ☐ 高知県 | | | |
| 【九州・沖縄】 | ☐ 福岡県 | ☐ 佐賀県 | ☐ 長崎県 | ☐ 熊本県 | ☐ 大分県 | ☐ 宮崎県 | ☐ 鹿児島県 |
| | ☐ 沖縄県 | | | | | | |

(4) 高校卒業後の進路をどのように考えていますか。次の中から選んでください。（複数選択可）

☐ 大学

☐ 短期大学

☐ 専門職大学

☐ 専門職短期大学

☐ 専門学校

☐ 就職

☐ その他

(5) 【上記の設問（4）で”大学”、”短期大学”、”専門職大学”、”専門職短期大学”を選んだ方のみに質問です。】志望する大学等の設置者の希望を選んでください。（複数選択可）

☐ 国立

☐ 公立

☐ 私立

アンケートは、裏面へ続きます

★マークのしかた



悪い



良い

(6) 現時点で、将来どんな進路を希望していますか。(複数選択可)

- ☐ 一般企業
 ☐ 公務員
 ☐ 教員
 ☐ 研究・技術職
 ☐ 会社経営等
☐ 芸術関係職
 ☐ 資格を活かす職業
 ☐ 大学院進学
 ☐ 決めていない
 ☐ その他

(7) 高校を卒業後、学びたいと考えている興味のある学問分野を次の中から選んでください。(複数選択可)

- 【人文科学・社会科学・教養系】
 ☐ 文学
 ☐ 外国語学
 ☐ 国際学
 ☐ 社会学
 ☐ 史学
☐ 人文・社会科学
 ☐ 哲学
 ☐ 情報学
 ☐ 人間科学
 ☐ 教養学
☐ 教養課程
 ☐ 法学・政治学
 ☐ 商学・経済学
 ☐ 心理学
 ☐ 経営学
 【教育系】
 ☐ 教員養成課程
 ☐ 障害児教育課程
 ☐ 教育学
 ☐ 体育学
 【家政系】
 ☐ 家政学
 ☐ 食物学
 ☐ 被服学
 ☐ 住居学
 ☐ 児童学
 【芸術系】
 ☐ 美術
 ☐ 音楽
 【医療・保健・福祉系】
 ☐ 医学
 ☐ 歯学
 ☐ 薬学
 ☐ 看護学
 ☐ 福祉学
 【理工・工学・農学系】
 ☐ 数学
 ☐ 物理学
 ☐ 化学
 ☐ 生物
 ☐ 地学
☐ 機械工学
 ☐ 電気通信工学
 ☐ 土木建築工学
 ☐ 応用化学
 ☐ 農学
☐ 繊維工学
 ☐ 林学
 ☐ 獣医学畜産学
 ☐ 水産学
 【その他】
 ☐ その他

(8) 大阪樟蔭女子大学は、言語や文化的背景の多様性を理解し、デジタル技術を活用しながら円滑なコミュニケーションを図る能力を持ち、地域社会で他者と共生できる人材である「グローバル人材」の養成を目的とした、言語文化コミュニケーション学科を開設する予定です。大阪樟蔭女子大学 学芸学部 言語文化コミュニケーション学科が開設された場合、受験を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ☐ 第1志望として受験する
☐ 第2志望として受験する
☐ 第3志望以降として受験する
☐ 受験しない

(9) 【上記の設問(8)で”第1志望”、”第2志望”、”第3志望以降”を選んだ方にのみ質問です。】

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 言語文化コミュニケーション学科を受験して合格した場合、入学を希望しますか。次より一つ選択してください。

- ☐ 入学する
☐ 志望順位が上位の他の志望校が不合格の場合に入学する
☐ 入学しない

(10) 下記に挙げた大学・学科の中で、興味・関心のある学科をご回答ください。(複数選択可)

- ☐ 【同志社女子大学：表象文化部】英語英文学科
 ☐ 【同志社女子大学：学芸学部】国際教養学科
☐ 【立命館大学：文学部】言語コミュニケーション学域
 ☐ 【立命館大学：文学部】国際コミュニケーション学域
☐ 【甲南女子大学：国際学部】国際英語学科
 ☐ 【甲南女子大学：国際学部】多文化コミュニケーション学科
☐ 【大阪経済大学：国際共創学部】国際共創学科
 ☐ 【阪南大学：国際学部】国際コミュニケーション学科
☐ 【武庫川女子大学：文学部】英語グローバル学科

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

GLOBAL

海外文化演習

時期 2年次春期



言語文化コミュニケーション学科では、単なる語学力の向上だけではなく、実際に外国の文化に触れ、異文化交流を経験できる、独自の留学プログラムを用意しています。(希望制)

Point

- 「海外文化演習」(8単位)として単位が認められ、休学することなく4年での卒業が可能です。
- 留学の事前・事後にも手厚いフォロー体制を整えています。

LOCAL

グローバルマネジメント演習

時期 4年次春期



「グローバル」とは、グローバルな視点を持ちつつ、ローカルな文化や特性を理解して地域課題の解決に取り組むことをさす言葉です。地域社会の中には、こうした視点から解決すべき問題がたくさんあります。

Point

- 地域社会と連携し、教室で学ぶだけではなく、学生が街に出て学びます。
- 学びによって得られたグローバルな視点から、地域課題の解決に向けて取り組みます。

GLOBAL × LOCAL
GLOCAL

■ 言語文化コミュニケーション学科 学費等(予定)

入学手続き時に必要な納付金

(円)

内 訳	入学金		280,000
	諸 費	学生教育研究災害障害保険料	2,650
		学研災付帯賠償責任保険料	1,360
		入学手続時納付金合計	

※留学は別途費用が発生します。

初年次に必要な納付金(年間)

(円)

内訳	授業料		995,000
	施設費		280,000
	実験・実習費		—
諸費	後援会費・学友会費・同窓会費		28,000
	初年次納付金合計		1,303,000

■ 大阪樟蔭女子大学 学部・学科

[学芸学部]

リベラルアーツ学科 (2025年4月開設)

国文学科

言語文化コミュニケーション学科(※2026年4月設置構想中) / 国際英語学科

心理学科

ライフプランニング学科

化粧ファッション学科

[児童教育学部]

児童教育学科

[健康栄養学部]

健康栄養学科



〒577-8550 大阪府東大阪市菱屋西4-2-26 TEL.06-6723-8274 (入試広報課)
Mail:koho@osaka-shoin.ac.jp https://cheer.osaka-shoin.ac.jp/



言語 ×
デジタル技術

世界を知り、地域に貢献する。

多様性 × コミュニケーション



グローバル × ローカル



学芸学部 言語文化コミュニケーション学科[※]

2026年4月開設 入学定員:30名 設置構想中

※大阪樟蔭女子大学学芸学部言語文化コミュニケーション学科(仮称)については、設置構想中であるため、本リーフレットの内容は今後変更となることがあります。



言語文化 コミュニケーション学科

現代に求められるグローバル人材の養成

テクノロジーの発展とともにグローバル化が急速に進む現代――。
国境を越えたヒト・モノの交流が活発になる中で、
最近、私たちの身近なところにも外国人や日本語を
母語としない人が増えてきています。
そのような人たちとコミュニケーションを取るための
デジタル技術の活用も年々進んでいます。
異なる文化や価値観を持つ多様な人と共に生活し、
仕事をする機会もいちだんと多くなるでしょう。
そうした社会で必要となるのは、言語や文化的背景の多様性を理解し、
地域社会で他者と共生するために、デジタル技術を活用しながら
円滑なコミュニケーションを図る能力です。
大阪樟蔭女子大学では、このような能力を持った人
＝**グローバル(グローバル×ローカル)**人材を養成するため、
新たに「**言語文化コミュニケーション学科**」を設置します。



GLOBAL × LOCAL

本学科がめざすのは

単なる語学力の習得ではありません。

言語運用能力に加えて 多文化・多様性を理解する科目、

言語に関わるデジタルスキル科目、

地域に関わるグローバル系科目を学ぶことで、

グローバル人材に必要な資質・能力を身につけます。

養成する人材像

Our Goal for Graduates

グローバルな視点から言語や文化の役割を理解し、多様性を尊重しながら地域で協働し、多様な人間関係の要となる人材。

日本語や国際語としての英語の特性のみならず、それぞれの社会・文化的背景を理解しながら、コミュニケーションに役立つ総合的な言語運用能力を持つ人材。

人間の言語活動、言語表現に対し、デジタル技術を活用してアプローチし、その社会・文化的背景をも射程に、地域で活躍する人材。

学科の学びと将来像

Learning and Future Vision

こんな高校生にオススメ

For those who...

#01 VOICE

世界で活躍するバリキャリ？
もいいけど...
それより日本で、地域で、多文化に触れながら多様な人たちと生きていきたい。

#02 VOICE

大学に行くなら、外国語学科、
言語文化学科や国際学科に行きたいなと思っている。

#03 VOICE

これからの時代はやっぱり
デジタルが大事でしょって
思ってる。

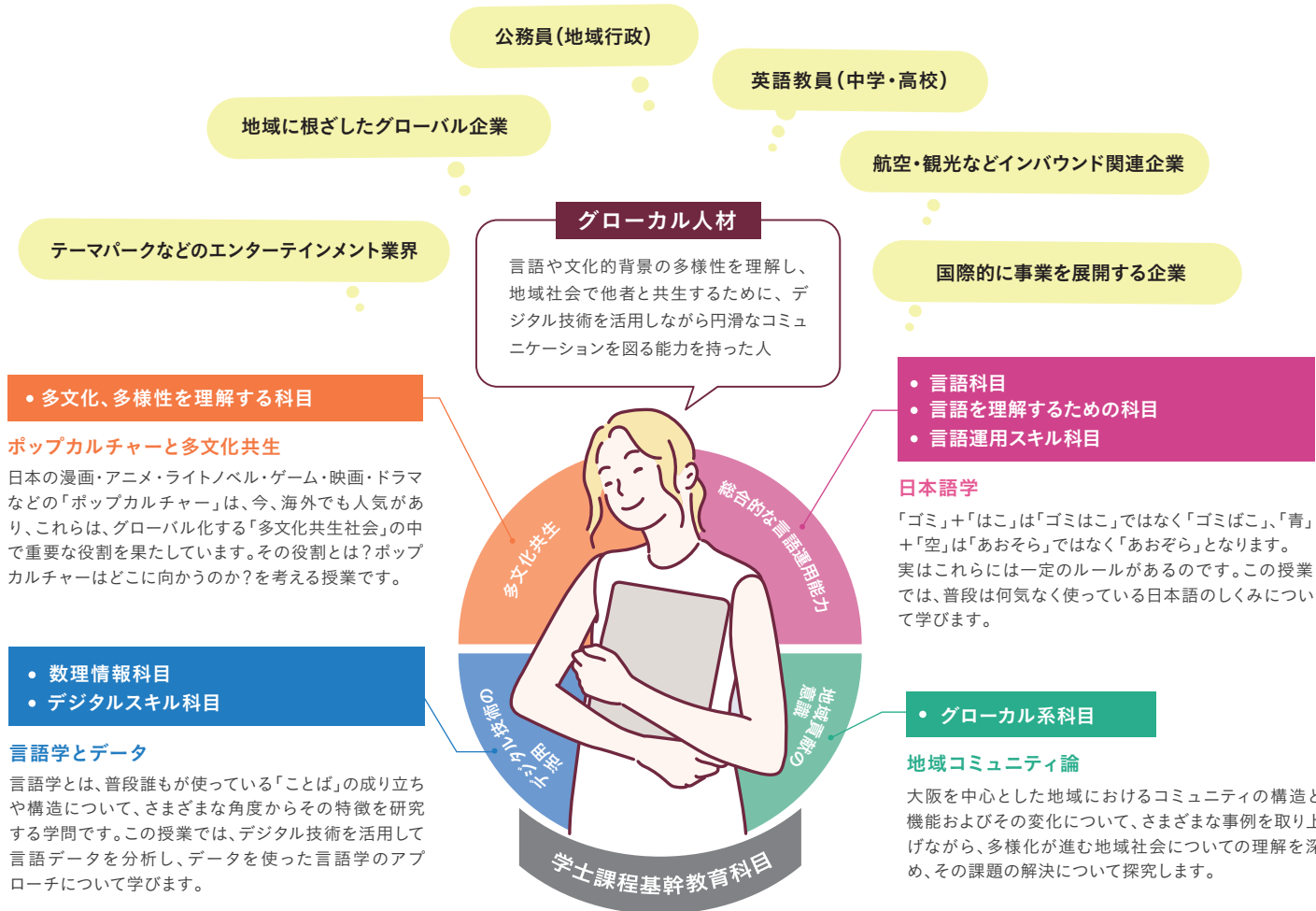
#04 VOICE

英語が得意なわけじゃない。
でも外国人とコミュニケーションをとりたいし、異文化にも興味がある。

大学が求める学生像

Admission Policy

- 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- 高等学校までの履修内容のうち、「国語」、「英語」を通じて、コミュニケーションの基礎となる、聞く・話す・読む・書く力を身につけている。
- 身近な生活や社会の問題について、知識や情報をもとにして筋道を立てて考え、それについて説明することができる。
- 学校での学習や課外活動・ボランティア活動等について伝えたい経験があり、それらをもとにさらに深い知識を学び、成長したいという意欲をもっている。
- 言語に関わるデジタル技術に興味をもち、言語について探究しようとする意欲をもっている。
- 言語を介した他者とのコミュニケーションに関心をもち、地域や社会で多様な人たちと手を携えて生きていきたいという意識や意欲をもっている。



【資料 11】

2023～2025 年度入試 志望度別受験者・入学者数(受験生のみで集計)

3カ年平均

志望学科・専攻・コース	入学を決めている			入学したい			併願校として考えている			興味はある			受験しない		
	①総数	②受験者数	③入学者数	①総数	②受験者数	③入学者数	①総数	②受験者数	③入学者数	①総数	②受験者数	③入学者数	①総数	②受験者数	③入学者数
学芸学部	207	179	173	194	80	72	84	20	11	278	21	16	24	0	0
国文学科	18	15	15	20	10	8	19	4	3	50	5	3	5	0	0
国際英語学科	8	7	6	13	4	3	10	2	1	26	2	2	2	0	0
心理学科	41	39	38	37	17	17	20	7	4	54	7	6	6	0	0
ライフプランニング学科	21	19	18	18	8	8	7	2	1	12	1	1	1	0	0
化粧ファッション学科 ファッション学コース・化粧学コース	84	72	70	75	32	28	21	5	2	89	4	3	5	0	0
化粧ファッション学科 美容コース	35	27	26	31	9	8	7	0	0	47	2	1	5	0	0
児童教育学部	24	20	20	24	9	8	21	6	3	50	4	3	1	0	0
児童教育学科	24	20	20	24	9	8	21	6	3	50	4	3	1	0	0
健康栄養学部	57	51	49	50	20	19	39	14	6	91	7	5	3	0	0
健康栄養学科 管理栄養士専攻	46	41	39	42	18	17	32	10	5	74	6	5	2	0	0
健康栄養学科 食物栄養専攻	11	10	10	8	2	2	7	4	1	17	1	0	1	0	0
3カ年 全学科 平均	287	249	242	267	109	100	145	40	19	420	32	24	29	0	0

受験率・入学率

志望学科・専攻・コース	入学を決めている			入学したい			併願校として考えている			興味はある			受験しない		
	総数	受験率 (②÷①)	入学率 (③÷①)	総数	受験率 (②÷①)	入学率 (③÷①)	総数	受験率 (②÷①)	入学率 (③÷①)	総数	受験率 (②÷①)	入学率 (③÷①)	総数	受験率 (②÷①)	入学率 (③÷①)
学芸学部	—	86.5%	83.6%	—	41.2%	37.1%	—	23.8%	13.1%	—	7.6%	5.8%	—	0.0%	0.0%
国文学科	—	83.3%	83.3%	—	50.0%	40.0%	—	21.1%	15.8%	—	10.0%	6.0%	—	0.0%	0.0%
国際英語学科	—	87.5%	75.0%	—	30.8%	23.1%	—	20.0%	10.0%	—	7.7%	7.7%	—	0.0%	0.0%
心理学科	—	95.1%	92.7%	—	45.9%	45.9%	—	35.0%	20.0%	—	13.0%	11.1%	—	0.0%	0.0%
ライフプランニング学科	—	90.5%	85.7%	—	44.4%	44.4%	—	28.6%	14.3%	—	8.3%	8.3%	—	0.0%	0.0%
化粧ファッション学科 ファッション学コース・化粧学コース	—	85.7%	83.3%	—	42.7%	37.3%	—	23.8%	9.5%	—	4.5%	3.4%	—	0.0%	0.0%
化粧ファッション学科 美容コース	—	77.1%	74.3%	—	29.0%	25.8%	—	0.0%	0.0%	—	4.3%	2.1%	—	0.0%	0.0%
児童教育学部	—	83.3%	83.3%	—	37.5%	33.3%	—	28.6%	14.3%	—	8.0%	6.0%	—	0.0%	0.0%
児童教育学科	—	83.3%	83.3%	—	37.5%	33.3%	—	28.6%	14.3%	—	8.0%	6.0%	—	0.0%	0.0%
健康栄養学部	—	89.5%	86.0%	—	40.0%	38.0%	—	35.9%	15.4%	—	7.7%	5.5%	—	0.0%	0.0%
健康栄養学科 管理栄養士専攻	—	89.1%	84.8%	—	42.9%	40.5%	—	31.3%	15.6%	—	8.1%	6.8%	—	0.0%	0.0%
健康栄養学科 食物栄養専攻	—	90.9%	90.9%	—	25.0%	25.0%	—	57.1%	14.3%	—	5.9%	0.0%	—	0.0%	0.0%
全学科・専攻・コース平均	—	86.8%	84.3%	—	40.8%	37.5%	—	27.6%	13.1%	—	7.6%	5.7%	—	0.0%	0.0%

新学科設置に関するニーズ調査
(人材需要の見通し)結果
(企業対象)

大阪樟蔭女子大学
言語文化コミュニケーション学科設置推進委員会

調査概要

1. 調査目的

2026(令和 8)年4月に大阪樟蔭女子大学学芸学部に設置を計画している言語文化コミュニケーション学科について、文部科学省への設置認可申請にあたり、当該学科卒業生に対する企業等の採用意向(ニーズ)がどのようなものであるかについて調査・測定することを目的として、民間企業・団体宛に人材需要に関するアンケート調査を行い、客観的な数値データを収集する。

2. 調査対象

大阪樟蔭女子大学に 2024(令和 6)年度に求人のあった所在地が近畿圏である民間企業や団体のうち、任意に抽出した企業あるいは団体。【計 500 社】

3. 実施時期

2025(令和 6)年 1 月 7 日から 2024(令和 6)年 1 月 21 日まで。

4. 回収状況

本調査では上記 2.の 500 社を対象に調査票を配布し、結果 60 社の調査票を回収した。【回収率 12.0%】

5. 調査方法

Web アンケートによる定量調査(書面で URL および QR コード送付)対象企業・団体に対して、アンケート依頼文書に Web 上のアンケートフォームへアクセス可能な URL および QR コードを記載して送付し、期日後に Web 上で回答結果を集計した。

調査結果

【設問 1】貴社・貴団体の主な業種を教えてください。

	回答数	割合 (%)
製造業	15	25.0
卸売・小売業	15	25.0
運輸業	6	10.0
飲食・宿泊業	5	8.3
サービス業	5	8.3
情報通信業	4	6.7
金融・保険業	3	5.0
その他	2	3.3
医療・福祉	2	3.3
教育・学習支援業	1	1.7
不動産業	1	1.7
建築業	1	1.7

【設問 2】本アンケートに回答いただく貴社・貴団体の所在地を教えてください。

	回答数	割合 (%)
大阪府	36	60.0
兵庫県	8	13.3
京都府	6	10.0
奈良県	5	8.3
滋賀県	4	6.7
和歌山県	1	1.7

【設問 3】貴社・貴団体の従業員規模(正社員あるいは正職員)を教えてください。

	回答数	割合 (%)
101～500人	39	65.0
501～1000人	9	15.0
1001人以上	9	15.0
50人以下	1	1.7
51～100人	2	3.3

【設問 4】貴社・貴団体では、この 4 年間に、大阪樟蔭女子大学の卒業生を正社員あるいは正職員として、採用されたことがありますか。

	回答数	割合 (%)
0名 (この4年間に、採用していない)	48	80.0
1～4人	11	18.3
5～9人	1	1.7

【設問 5】貴社・貴団体の人材の充足状況について、お尋ねします。

	回答数	割合 (%)
人材が不足している	49	81.7
人材は充足している	3	5.0
どちらともいえない	8	13.3

【設問 6】貴社・貴団体が新卒生を採用する際に、求める資質・能力・知識について、それぞれの選択群から、「最も重要なもの」と考えるもの」ならびに「次(2番目)に重要と考えるもの」を教えてください。

(1)資質

	最も重要なもの		次(2番目)に重要なもの	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
コミュニケーション力	38	47.5	8	10.3
チームワーク・リーダーシップ・協調性	13	16.3	20	25.6
主体性	11	13.8	13	16.7
実行力	5	6.3	8	10.3
倫理観	4	5.0	3	3.8
精神力・忍耐力	4	5.0	9	11.5
社会性	3	3.8	6	7.7
柔軟性	2	2.5	6	7.7
その他	0	0.0	5	6.4

(2)能力

	最も重要なもの		次(2番目)に重要なもの	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
課題設定・解決能力	26	32.5	22	28.6
傾聴力	23	28.8	7	9.1
論理的思考力	13	16.3	12	15.6
創造力	7	8.8	5	6.5
発信力	4	5.0	11	14.3
情報活用能力・データ分析力	2	2.5	5	6.5
外国語能力	2	2.5	5	6.5
異文化理解力	2	2.5	4	5.2
その他	1	1.3	6	7.8

(3)知識

	最も重要なもの		次(2番目)に重要なもの	
	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)
文系・理系の枠を超えた知識・教養	38	69.1	8	14.8
専攻分野における基礎知識	7	12.7	24	44.4
専攻分野における専門知識	5	9.1	8	14.8
専門資格	3	5.5	7	13.0
生成AIなどのAIに関する専門知識	2	3.6	7	13.0
その他	6	10.9	19	35.2

<クロス集計>

(1)資質

		次点（2番目）に重要なもの								
		コミュニケーション力	チームワーク・ リーダーシップ・ 協調性	主体性	実行力	倫理観	精神力 ・忍耐力	社会性	柔軟性	その他
最も重要なもの	コミュニケーション力		14	10	5	3	7	5	6	5
	チームワーク・リーダーシップ・協調性	5		3	3	2	3	1	2	4
	主体性	2	5		2	0	2	0	1	2
	実行力	1	0	1		0	1	0	1	2
	倫理観	0	1	1	0		1	0	1	2
	精神力・忍耐力	0	0	1	1	1		2	1	2
	社会性	0	0	1	1	1	2		1	3
	柔軟性	0	0	1	1	1	1	0		2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2)能力

		次点（2番目）に重要なもの								
		課題設定・解決能力	傾聴力	論理的思考力	創造力	発信力	情報活用能力 ・データ分析力	外国語能力	異文化理解力	その他
最も重要なものの	課題設定・解決能力		5	8	5	7	3	5	4	6
	傾聴力	13		5	1	3	2	2	1	3
	論理的思考力	6	3		0	3	1	3	2	3
	創造力	2	1	0		1	2	3	2	3
	発信力	2	1	0	0		0	2	1	2
	情報活用能力・データ分析力	0	1	0	0	0		2	1	2
	外国語能力	0	0	1	1	2	1		0	1
	異文化理解力	0	0	1	1	1	1	1		2
	その他	0	0	0	0	0	1	0	0	

(3)知識

		次点（2番目）に重要なもの					
		文系・理系の枠を超えた知識・教養	専攻分野における基礎知識	専攻分野における専門知識	専門資格	生成AIなどのAIに関する専門知識	その他
最も重要なもの	文系・理系の枠を超えた知識・教養		17	4	4	5	14
	専攻分野における基礎知識	3		1	1	1	2
	専攻分野における専門知識	3	1		0	1	1
	専門資格	1	1	0		1	2
	生成AIなどのAIに関する専門知識	1	2	1	1		1
	その他	1	3	1	0	0	

【設問 7】本学が設置構想する新学科にかかわらず、多様な文化や言語を理解し、グローバルな視点を持ちつつ、地域社会で他者と共生するために、デジタル技術を活用しながら円滑なコミュニケーションを図る能力を有する人材を育成する新たな学科の必要性について、貴社・貴団体の見解をお尋ねします。

	回答数	割合 (%)
極めて高い	19	31.7
ある程度高い	36	60.0
高くない	5	8.3

【設問 8】本学が設置構想する「言語文化コミュニケーション学科」に対する貴社・貴団体の興味・関心について、お尋ねします。

	回答数	割合 (%)
極めて高い	14	23.3
ある程度高い	35	58.3
高くない	10	16.7
低い	1	1.7

【設問 9】貴社・貴団体では、大阪樟蔭女子大学「言語文化コミュニケーション学科」で学び卒業した学生を、将来採用したいと思いますか。

	回答数	割合 (%)
採用したい	27	45.0
採用を検討したい	22	36.7
どちらともいえない	11	18.3

【設問 10】本学が構想中の「言語文化コミュニケーション学科」に期待することがあれば、お聞かせください。(回答数:11 件)

- ・国内での業務は元より、海外拠点にも前向きな姿勢で世界を視野にした業務を行っていける人材を期待したい。
- ・専門用語もすぐに言語化できるアイテムの開発など。
- ・AI・ロボットが今後更に発達するとともに、人と人の関わり・コミュニケーションの必要性が一層重要になると考えています。
- ・弊社は学校給食事業の為、管理栄養士の専門職を特に希望。
- ・女性活躍社会の持続的な実現は重要である一方、その前提となる女性の自律型人材がより一層増えることに貢献できる社会人育成の一助となることを期待します。
- ・視野が広く、思考回路が柔軟な方が育てば良いと思う。
- ・弊社採用のプロパー社員に加え、銀行からの転籍・出向社員、契約社員がおり多様性を尊重しながら協働することが求められるので、貴学の新学科設置に期待しております。
- ・グローバル化がこれから先も進んでいく中、多様な文化を理解しコミュニケーションを図れる人材が増えることに大いに期待をしています。
- ・弊社ではグローバルな活躍の場がなく恐縮ですが、多角的な視点をもった学生様にご活躍いただけることを心待ちにしております。
- ・グローバルな視点を持つ学生さまは今後ますます活躍されるフィールドが広がると考えます。
- ・幅広い視野、考え方、モノの捉え方ができる人材を期待いたします。